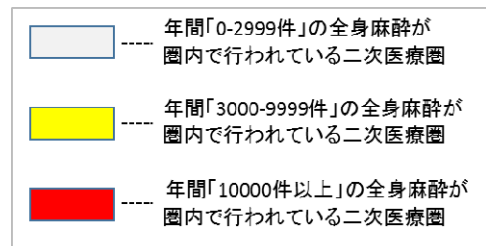
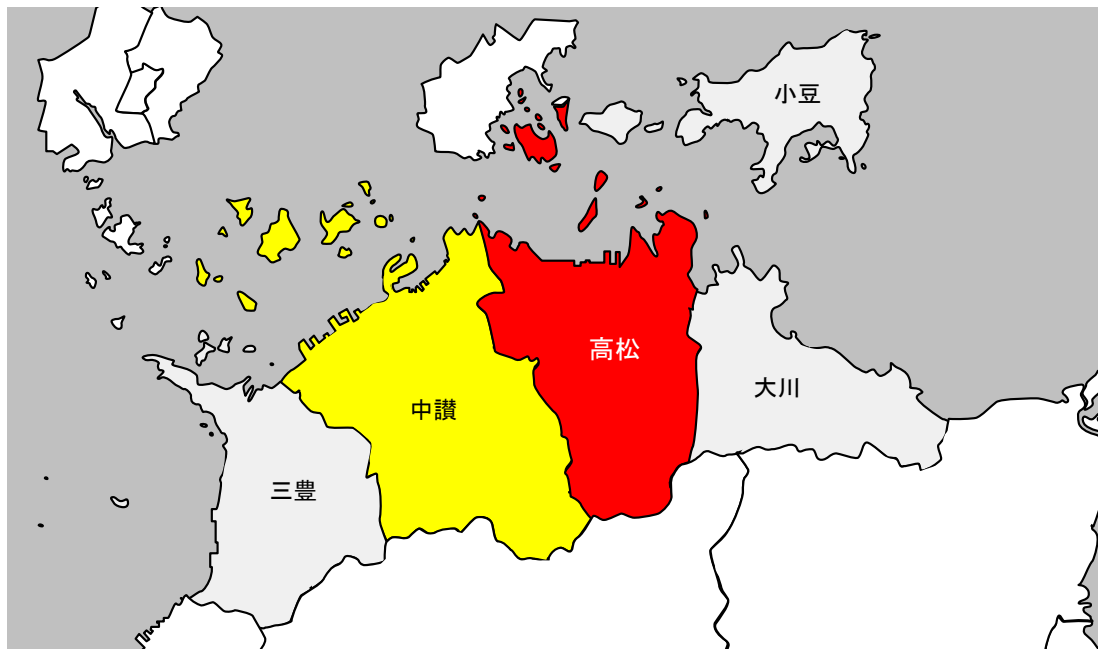


37. 香川県



目次

香川県	37	-	3
1. 大川医療圏	37	-	9
2. 小豆医療圏	37	-	15
3. 高松医療圏	37	-	21
4. 中讃医療圏	37	-	27
5. 三豊医療圏	37	-	33

香川県

＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は50,743人(-5%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は443人(20%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は275人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は26%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

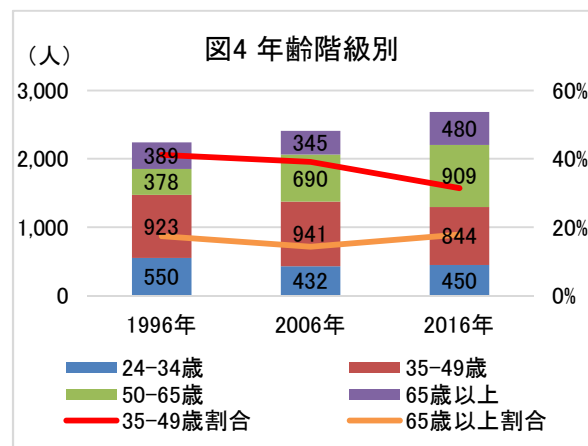
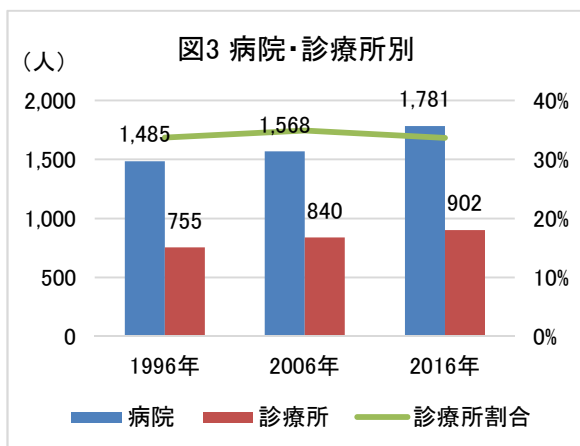
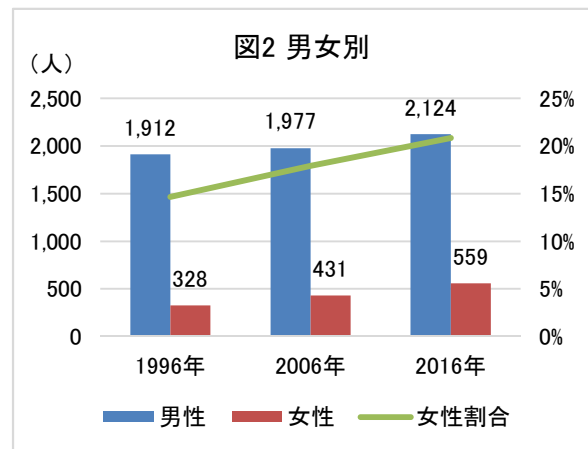
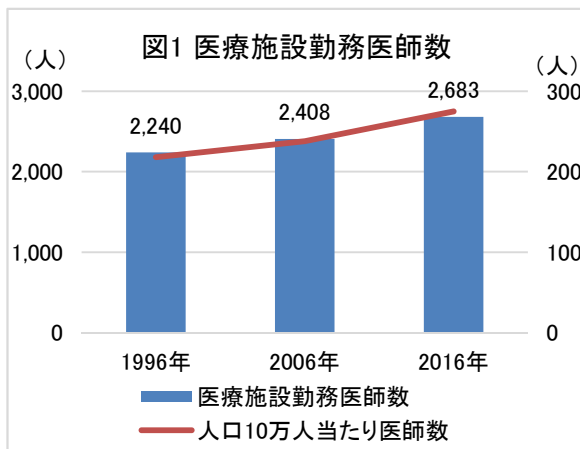
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて212人(11%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に231人(70%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は21%と、全国平均(21%)と同程度である。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて296人(20%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に147人(19%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は34%と、全国平均(34%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は79人(-9%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて91人(23%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年17%、2016年18%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

香川県

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,027,006	1,012,400	976,263	-50,743	-5%	-14,606	-1%	-36,137	-4%	
総医師数	2,330	2,531	2,813	483	21%	201	9%	282	11%	
人口10万対	226.9	250.0	288.1	61.3	27%	23.1	10%	38.1	15%	
医療施設勤務医師数	2,240	2,408	2,683	443	20%	168	8%	275	11%	
人口10万対	218.1	237.9	274.8	56.7	26%	19.7	9%	37.0	16%	
男性医師数	1,912	1,977	2,124	212	11%	65	3%	147	7%	
人口10万対	186.2	195.3	217.6	31.4	17%	9.1	5%	22.3	11%	
女性医師数	328	431	559	231	70%	103	31%	128	30%	
人口10万対	31.9	42.6	57.3	25.3	79%	10.6	33%	14.7	34%	
病院勤務医師数	1,485	1,568	1,781	296	20%	83	6%	213	14%	
人口10万対	144.6	154.9	182.4	37.8	26%	10.3	7%	27.6	18%	
診療所勤務医師数	755	840	902	147	19%	85	11%	62	7%	
人口10万対	73.5	83.0	92.4	18.9	26%	9.5	13%	9.4	11%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.2	49.0	51.2	4.0	8%	1.7	4%	2.2	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	550	432	450	-100	-18%	-118	-21%	18	4%
	35-49歳	923	941	844	-79	-9%	18	2%	-97	-10%
	50-64歳	378	690	909	531	140%	312	83%	219	32%
	65歳以上	389	345	480	91	23%	-44	-11%	135	39%
	75歳以上(再掲)	125	167	168	43	34%	42	34%	1	1%
男性	24-34歳	408	270	304	-104	-25%	-138	-34%	34	13%
	35-49歳	828	780	602	-226	-27%	-48	-6%	-178	-23%
	50-64歳	346	624	789	443	128%	278	80%	165	26%
	65歳以上	330	303	429	99	30%	-27	-8%	126	42%
	75歳以上(再掲)	94	140	148	54	57%	46	49%	8	6%
女性	24-34歳	142	162	146	4	3%	20	14%	-16	-10%
	35-49歳	95	161	242	147	155%	66	69%	81	50%
	50-64歳	32	66	120	88	275%	34	106%	54	82%
	65歳以上	59	42	51	-8	-14%	-17	-29%	9	21%
	75歳以上(再掲)	31	27	20	-11	-35%	-4	-13%	-7	-26%
病院	24-34歳	531	411	442	-89	-17%	-120	-23%	31	8%
	35-49歳	656	711	667	11	2%	55	8%	-44	-6%
	50-64歳	185	357	509	324	175%	172	93%	152	43%
	65歳以上	113	89	163	50	44%	-24	-21%	74	83%
	75歳以上(再掲)	44	43	46	2	5%	-1	-2%	3	7%
診療所	24-34歳	19	21	8	-11	-58%	2	11%	-13	-62%
	35-49歳	267	230	177	-90	-34%	-37	-14%	-53	-23%
	50-64歳	193	333	400	207	107%	140	73%	67	20%
	65歳以上	276	256	317	41	15%	-20	-7%	61	24%
	75歳以上(再掲)	81	124	122	41	51%	43	53%	-2	-2%
	85歳以上(再掲)	11	26	39	28	255%	15	136%	13	50%

香川県

＜医師数の推移＞

香川県において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、外科(総数)、脳神経外科、整形外科、泌尿器科、放射線科であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児外科、心臓血管外科、形成外科、泌尿器科、リハビリテーション科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	2,240	218.1	54	2,408	237.9	54	2,683	274.8	54	443	20%	56.7	26%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	846	82.4	52	896	88.5	54	958	98.1	53	112	13%	15.8	19%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	121	11.8	52	131	12.9	53	155	15.9	55	34	28%	4.1	35%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	110	10.7	57	122	12.1	55	142	14.5	54	32	29%	3.8	36%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	290	28.2	58	235	23.2	57	234	24.0	57	-56	-19%	-4.3	-15%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	4	0.4	49	8	0.8	55	8	0.8	53	4	100%	0.4	110%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	9	0.9	45	16	1.6	47	20	2.0	48	11	122%	1.2	134%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	71	6.9	60	71	7.0	59	77	7.9	58	6	8%	1.0	14%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	181	17.6	59	201	19.9	61	226	23.1	62	45	25%	5.5	31%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	10	1.0	49	18	1.8	52	26	2.7	54	16	160%	1.7	174%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	62	6.0	52	62	6.1	50	71	7.3	50	9	15%	1.2	20%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	100	9.7	52	107	10.6	52	113	11.6	53	13	13%	1.8	19%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	81	7.9	52	95	9.4	58	86	8.8	55	5	6%	0.9	12%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	56	5.5	56	73	7.2	61	84	8.6	62	28	50%	3.2	58%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	126	12.3	55	98	9.7	51	99	10.1	50	-27	-21%	-2.1	-17%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	7	0.7	49	14	1.4	49	16	1.6	48	9	129%	1.0	140%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	50	4.9	55	52	5.1	54	69	7.1	55	19	38%	2.2	45%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	71	6.9	59	62	6.1	54	90	9.2	54	19	27%	2.3	33%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				12	1.2	49	20	2.0	48	8	67%	0.9	73%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				91	9.0	47	121	12.4	49	121	33%	3.4	38%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	45	4.4	50	44	4.3	48	68	7.0	49	23	51%	2.6	59%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

香川県

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は158,736人(-16%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は325人(12%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は368人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は34%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

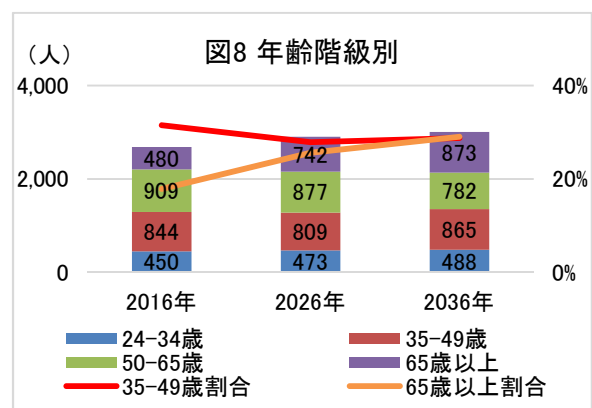
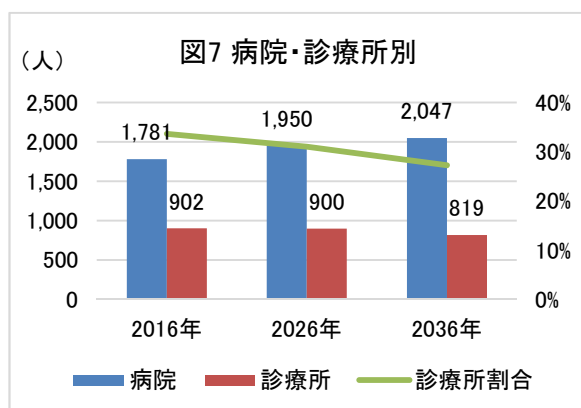
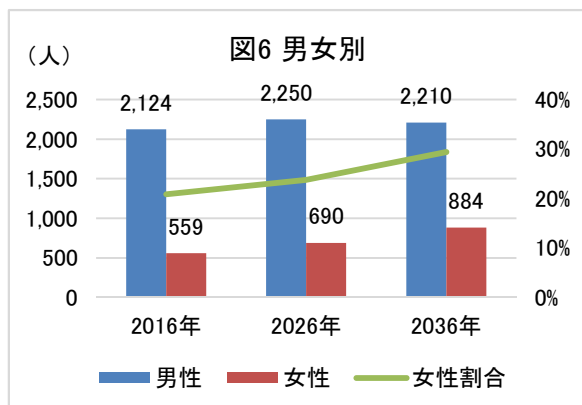
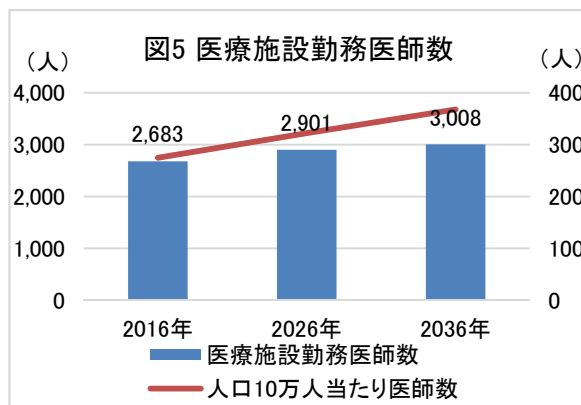
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて86人(4%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に325人(58%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は29%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて266人(15%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に83人(-9%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は27%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は21人(2%)増え、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて393人(82%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年18%、2036年29%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



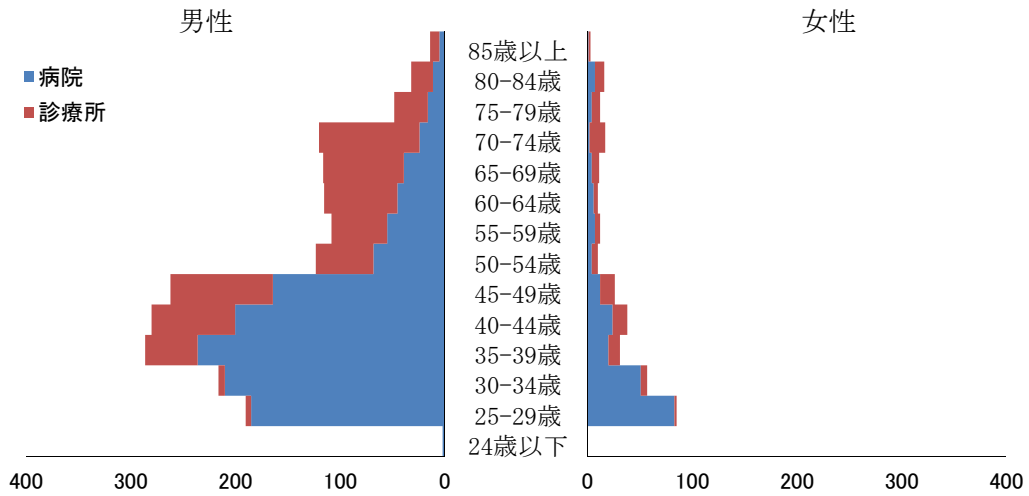
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

香川県

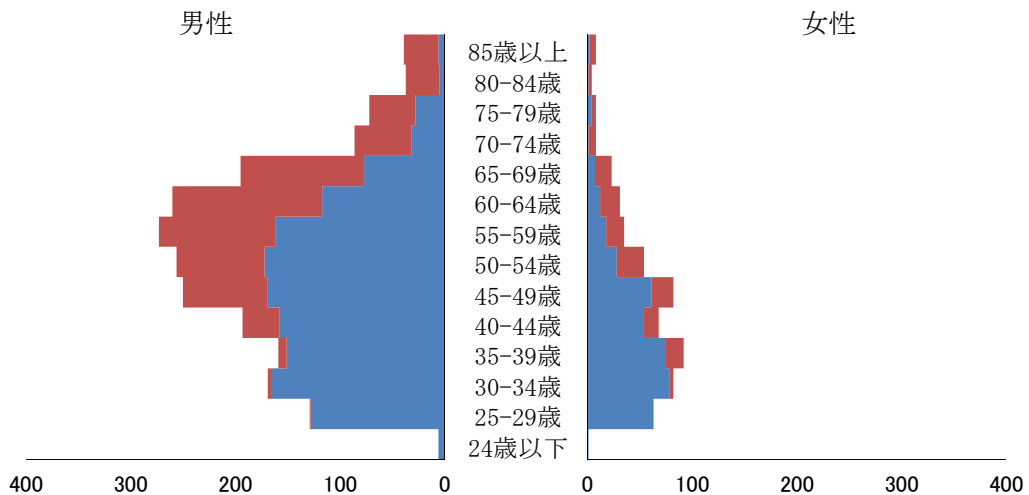
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

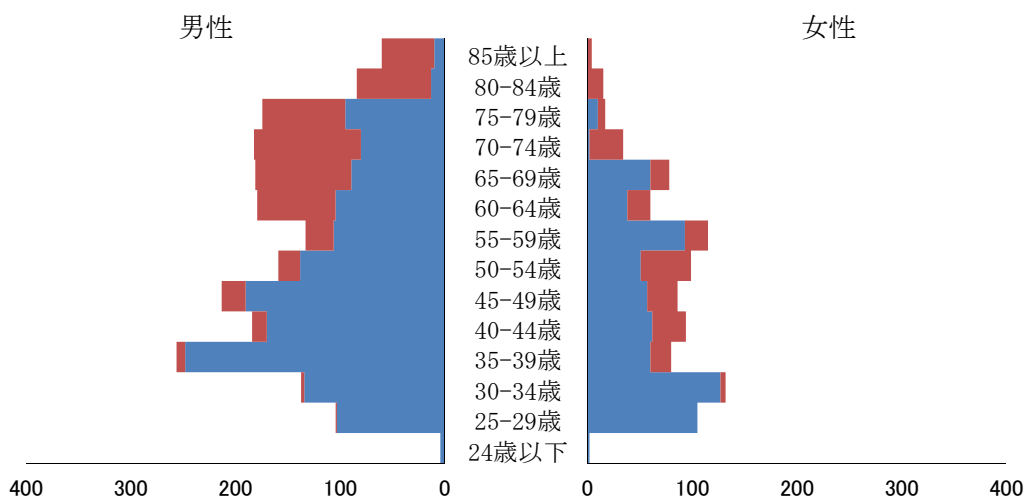
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

香川県

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	976,263	899,859	817,527	-158,736	-16%	-76,404	-8%	-82,332	-9%	
医療施設勤務医師数	2,683	2,901	3,008	325	12%	218	8%	107	4%	
人口10万対	274.8	322.4	367.9	93.1	34%	47.6	17%	45.6	14%	
男性医師数	2,124	2,250	2,210	86	4%	126	6%	-40	-2%	
人口10万対	217.6	250.0	270.3	52.8	24%	32.5	15%	20.3	8%	
女性医師数	559	690	884	325	58%	131	23%	194	28%	
人口10万対	57.3	76.7	108.1	50.9	89%	19.4	34%	31.5	41%	
病院勤務医師数	1,781	1,950	2,047	266	15%	169	9%	97	5%	
人口10万対	182.4	216.7	250.4	68.0	37%	34.3	19%	33.7	16%	
診療所勤務医師数	902	900	819	-83	-9%	-2	0%	-81	-9%	
人口10万対	92.4	100.0	100.2	7.8	8%	7.6	8%	0.2	0%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	450	473	488	38	8%	23	5%	15	3%
	35-49歳	844	809	865	21	2%	-35	-4%	56	7%
	50-64歳	909	877	782	-127	-14%	-32	-4%	-95	-11%
	65歳以上	480	742	873	393	82%	262	55%	131	18%
	75歳以上(再掲)	168	267	388	220	131%	99	59%	121	45%
男性	24-34歳	304	318	246	-58	-19%	14	5%	-72	-23%
	35-49歳	602	599	701	99	16%	-3	0%	102	17%
	50-64歳	789	678	545	-244	-31%	-111	-14%	-133	-20%
	65歳以上	429	655	718	289	67%	226	53%	63	10%
	75歳以上(再掲)	148	237	339	191	129%	89	60%	102	43%
女性	24-34歳	146	153	238	92	63%	7	5%	85	56%
	35-49歳	242	248	228	-14	-6%	6	2%	-20	-8%
	50-64歳	120	204	251	131	109%	84	70%	47	23%
	65歳以上	51	85	167	116	227%	34	67%	82	96%
	75歳以上(再掲)	20	28	50	30	150%	8	40%	22	79%
病院	24-34歳	442	465	479	37	8%	23	5%	14	3%
	35-49歳	667	673	723	56	8%	6	1%	50	7%
	50-64歳	509	541	500	-9	-2%	32	6%	-41	-8%
	65歳以上	163	271	345	182	112%	108	66%	74	27%
	75歳以上(再掲)	46	90	136	90	196%	44	96%	46	51%
診療所	24-34歳	8	8	8	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	177	115	118	-59	-33%	-62	-35%	3	3%
	50-64歳	400	319	216	-184	-46%	-81	-20%	-103	-32%
	65歳以上	317	458	477	160	50%	141	44%	19	4%
	75歳以上(再掲)	122	165	231	109	89%	43	35%	66	40%
	85歳以上(再掲)	39	39	54	15	38%	0	0%	15	38%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

大川医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は16,313人(-17%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は16人(-12%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は151人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は6%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

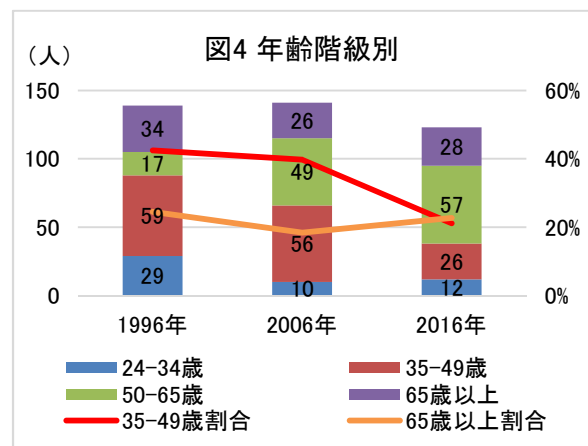
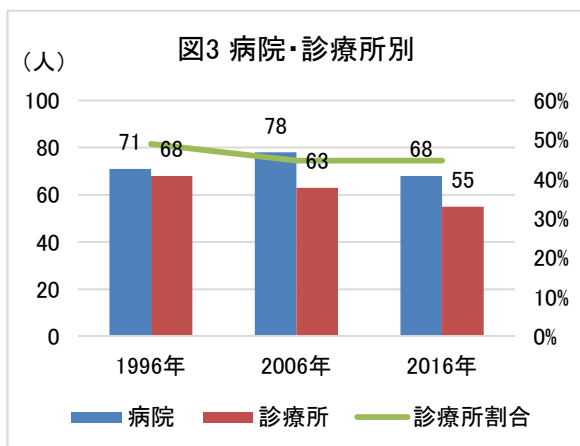
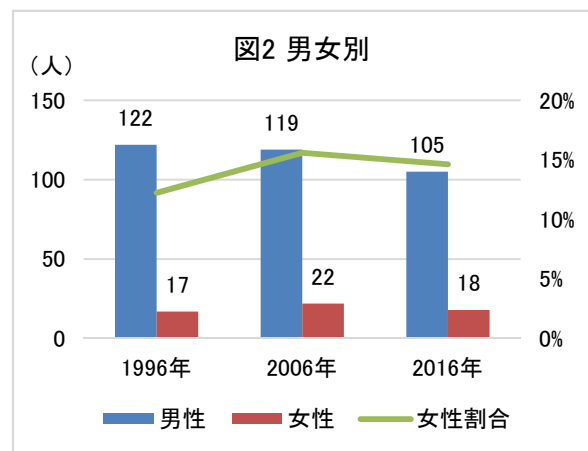
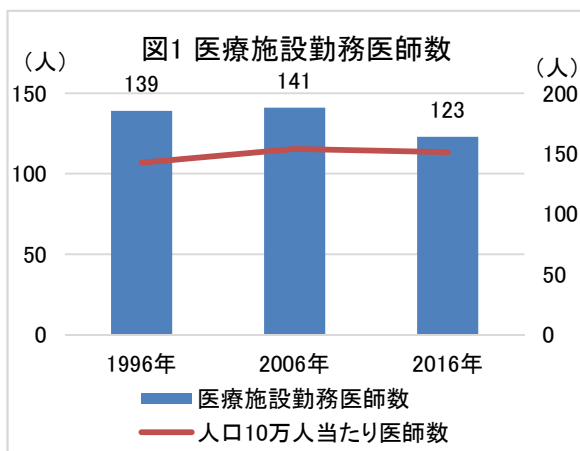
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて17人(-14%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に1人(6%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は15%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて3人(-4%)減り、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に13人(-19%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は45%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は33人(-56%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて6人(-18%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年24%、2016年23%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

大川医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	97,616	91,683	81,303	-16,313	-17%	-5,933	-6%	-10,380	-11%	
総医師数	141	148	135	-6	-4%	7	5%	-13	-9%	
人口10万対	144.4	161.4	166.0	21.6	15%	17.0	12%	4.6	3%	
医療施設勤務医師数	139	141	123	-16	-12%	2	1%	-18	-13%	
人口10万対	142.4	153.8	151.3	8.9	6%	11.4	8%	-2.5	-2%	
男性医師数	122	119	105	-17	-14%	-3	-2%	-14	-12%	
人口10万対	125.0	129.8	129.1	4.2	3%	4.8	4%	-0.6	0%	
女性医師数	17	22	18	1	6%	5	29%	-4	-18%	
人口10万対	17.4	24.0	22.1	4.7	27%	6.6	38%	-1.9	-8%	
病院勤務医師数	71	78	68	-3	-4%	7	10%	-10	-13%	
人口10万対	72.7	85.1	83.6	10.9	15%	12.3	17%	-1.4	-2%	
診療所勤務医師数	68	63	55	-13	-19%	-5	-7%	-8	-13%	
人口10万対	69.7	68.7	67.6	-2.0	-3%	-0.9	-1%	-1.1	-2%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.6	52.7	56.1	6.5	13%	3.2	6%	3.4	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	29	10	12	-17	-59%	-19	-66%	2	20%
	35-49歳	59	56	26	-33	-56%	-3	-5%	-30	-54%
	50-64歳	17	49	57	40	235%	32	188%	8	16%
	65歳以上	34	26	28	-6	-18%	-8	-24%	2	8%
	75歳以上(再掲)	10	17	9	-1	-10%	7	70%	-8	-47%
男性	24-34歳	23	5	9	-14	-61%	-18	-78%	4	80%
	35-49歳	53	45	22	-31	-58%	-8	-15%	-23	-51%
	50-64歳	16	45	49	33	206%	29	181%	4	9%
	65歳以上	30	24	25	-5	-17%	-6	-20%	1	4%
	75歳以上(再掲)	6	15	8	2	33%	9	150%	-7	-47%
女性	24-34歳	6	5	3	-3	-50%	-1	-17%	-2	-40%
	35-49歳	6	11	4	-2	-33%	5	83%	-7	-64%
	50-64歳	1	4	8	7	700%	3	300%	4	100%
	65歳以上	4	2	3	-1	-25%	-2	-50%	1	50%
	75歳以上(再掲)	4	2	1	-3	-75%	-2	-50%	-1	-50%
病院	24-34歳	28	10	12	-16	-57%	-18	-64%	2	20%
	35-49歳	35	42	20	-15	-43%	7	20%	-22	-52%
	50-64歳	5	22	25	20	400%	17	340%	3	14%
	65歳以上	3	4	11	8	267%	1	33%	7	175%
	75歳以上(再掲)	2	3	2	0	0%	1	50%	-1	-33%
診療所	24-34歳	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
	35-49歳	24	14	6	-18	-75%	-10	-42%	-8	-57%
	50-64歳	12	27	32	20	167%	15	125%	5	19%
	65歳以上	31	22	17	-14	-45%	-9	-29%	-5	-23%
	75歳以上(再掲)	8	14	7	-1	-13%	6	75%	-7	-50%
	85歳以上(再掲)	0	3	4	4		3		1	33%

大川医療圏

＜医師数の推移＞

大川医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、整形外科、形成外科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、脳神経外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	139	142.4	45	141	153.8	43	123	151.3	40	-16	-12%	8.9	6%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	64	65.6	47	66	72.0	48	56	68.9	43	-8	-13%	3.3	5%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	8	8.2	44	7	7.6	41	6	7.4	39	-2	-25%	-0.8	-10%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	5	5.1	43	5	5.5	40	3	3.7	34	-2	-40%	-1.4	-28%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	17	17.4	46	13	14.2	44	8	9.8	38	-9	-53%	-7.6	-43%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0	0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0	0	0
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	2	2.0	40	4	4.4	48	3	3.7	42	1	50%	1.6	80%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	15	15.4	55	15	16.4	53	14	17.2	51	-1	-7%	1.9	12%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	1.0	50	0	0.0	39	0	0.0	37	-1	-100%	-1.0	-100%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	2	2.0	40	3	3.3	41	3	3.7	40	1	50%	1.6	80%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	5	5.1	42	7	7.6	45	7	8.6	46	2	40%	3.5	68%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	2	2.0	36	3	3.3	38	4	4.9	42	2	100%	2.9	140%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	7	7.2	63	5	5.5	53	5	6.1	52	-2	-29%	-1.0	-14%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	7	7.2	44	5	5.5	40	4	4.9	38	-3	-43%	-2.3	-31%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	2.0	68	2	2.2	56	0	0.0	37	-2	-100%	-2.0	-100%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	1	1.0	42	2	2.2	45	1	1.2	39	0	0%	0.2	20%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	1	1.0	41	0	0.0	36	2	2.5	39	1	100%	1.4	140%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0	0	0
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				3	3.3	41	3	3.7	40	3	0%	0.4	13%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	0	0.0	40	1	1.1	42	4	4.9	46	4	4	4.9	4.9

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

大川医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は21,193人(-26%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は40人(-33%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は138人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は-9%減り、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

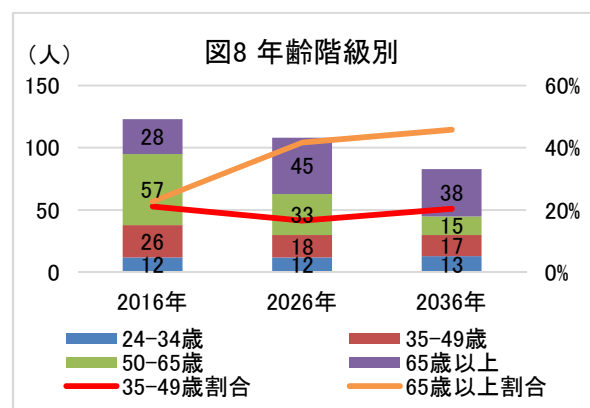
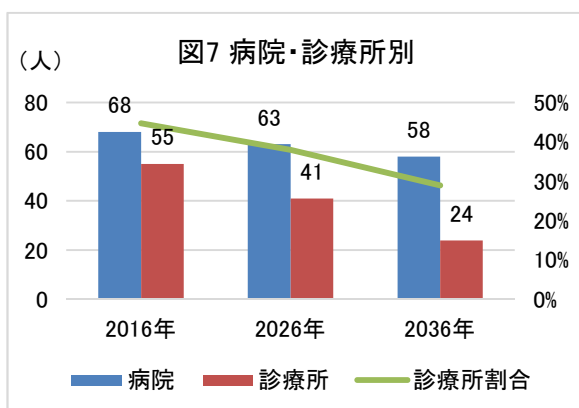
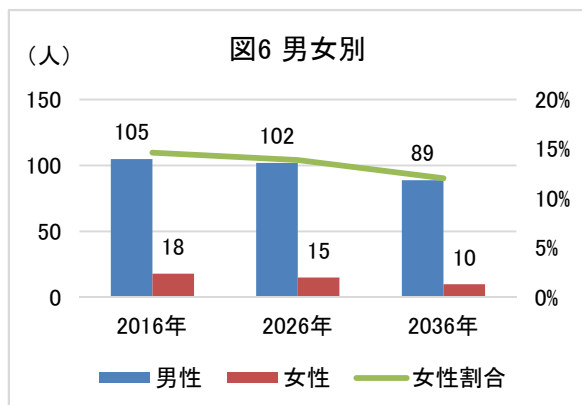
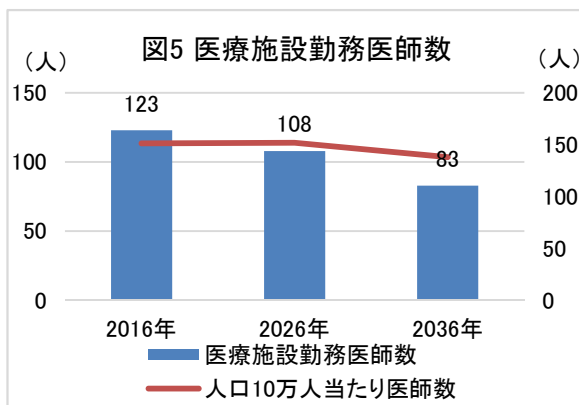
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて16人(-15%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に8人(-44%)減り、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は12%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて10人(-15%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に31人(-56%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は29%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は9人(-35%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて10人(36%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年23%、2036年46%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



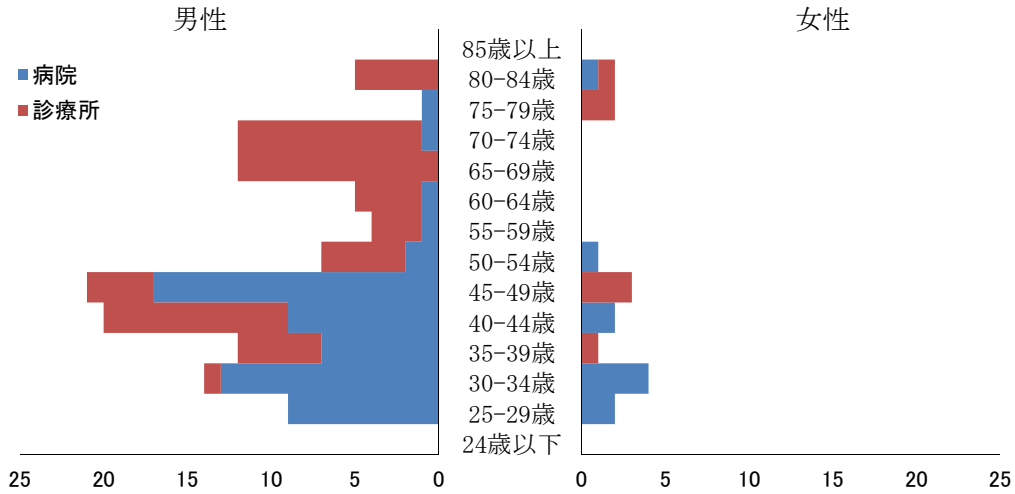
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

大川医療圏

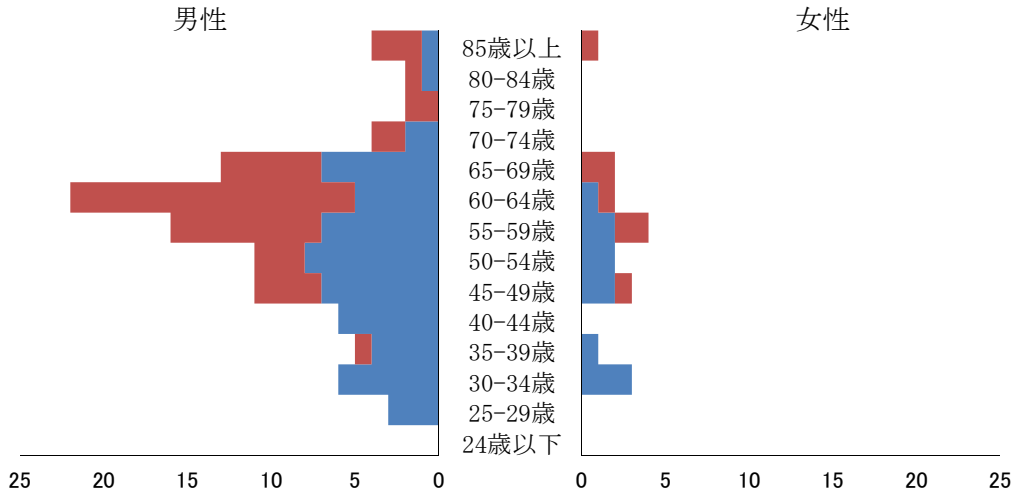
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

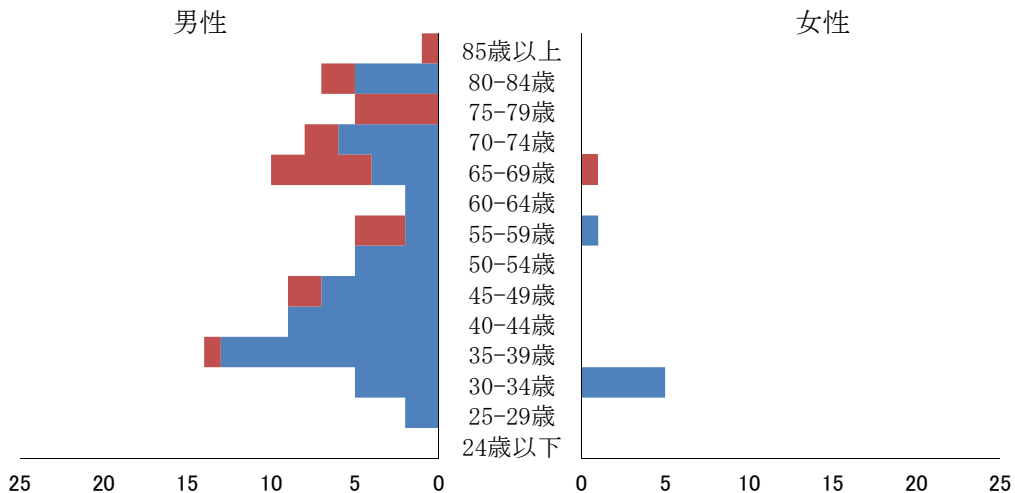
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

大川医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	81,303	71,069	60,110	-21,193	-26%	-10,234	-13%	-10,959	-15%	
医療施設勤務医師数	123	108	83	-40	-33%	-15	-12%	-25	-23%	
人口10万対	151.3	152.0	138.1	-13.2	-9%	0.7	0%	-13.9	-9%	
男性医師数	105	102	89	-16	-15%	-3	-3%	-13	-13%	
人口10万対	129.1	143.5	148.1	18.9	15%	14.4	11%	4.5	3%	
女性医師数	18	15	10	-8	-44%	-3	-17%	-5	-33%	
人口10万対	22.1	21.1	16.6	-5.5	-25%	-1.0	-5%	-4.5	-21%	
病院勤務医師数	68	63	58	-10	-15%	-5	-7%	-5	-8%	
人口10万対	83.6	88.6	96.5	12.9	15%	5.0	6%	7.8	9%	
診療所勤務医師数	55	41	24	-31	-56%	-14	-25%	-17	-41%	
人口10万対	67.6	57.7	39.9	-27.7	-41%	-10.0	-15%	-17.8	-31%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	12	12	13	1	8%	0	0%	1	8%
	35-49歳	26	18	17	-9	-35%	-8	-31%	-1	-6%
	50-64歳	57	33	15	-42	-74%	-24	-42%	-18	-55%
	65歳以上	28	45	38	10	36%	17	61%	-7	-16%
	75歳以上(再掲)	9	13	17	8	89%	4	44%	4	31%
男性	24-34歳	9	9	7	-2	-22%	0	0%	-2	-22%
	35-49歳	22	28	37	15	68%	6	27%	9	32%
	50-64歳	49	27	14	-35	-71%	-22	-45%	-13	-48%
	65歳以上	25	38	31	6	24%	13	52%	-7	-18%
	75歳以上(再掲)	8	11	15	7	88%	3	38%	4	36%
女性	24-34歳	3	3	5	2	67%	0	0%	2	67%
	35-49歳	4	1	0	-4	-100%	-3	-75%	-1	-100%
	50-64歳	8	6	1	-7	-88%	-2	-25%	-5	-83%
	65歳以上	3	5	4	1	33%	2	67%	-1	-20%
	75歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
病院	24-34歳	12	12	13	1	8%	0	0%	1	8%
	35-49歳	20	16	15	-5	-25%	-4	-20%	-1	-6%
	50-64歳	25	21	11	-14	-56%	-4	-16%	-10	-48%
	65歳以上	11	14	19	8	73%	3	27%	5	36%
	75歳以上(再掲)	2	3	6	4	200%	1	50%	3	100%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	6	3	3	-3	-50%	-3	-50%	0	0%
	50-64歳	32	9	2	-30	-94%	-23	-72%	-7	-78%
	65歳以上	17	29	19	2	12%	12	71%	-10	-34%
	75歳以上(再掲)	7	7	10	3	43%	0	0%	3	43%
	85歳以上(再掲)	4	2	2	-2	-50%	-2	-50%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

小豆医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は9,910人(-26%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は3人(-6%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は156人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は26%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

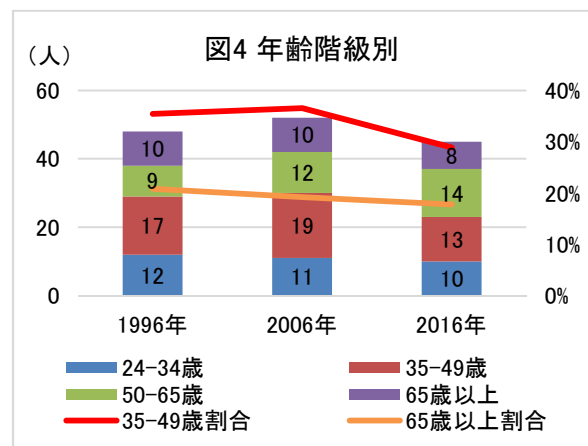
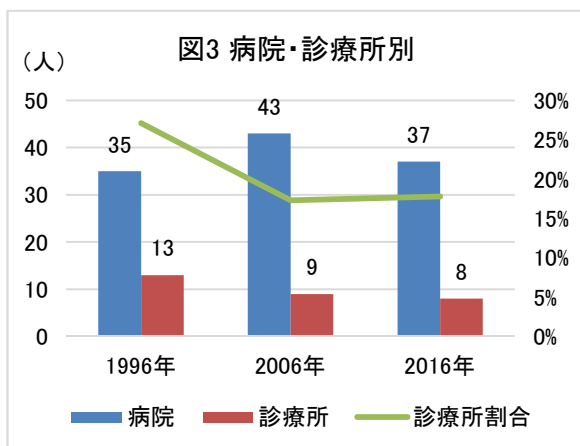
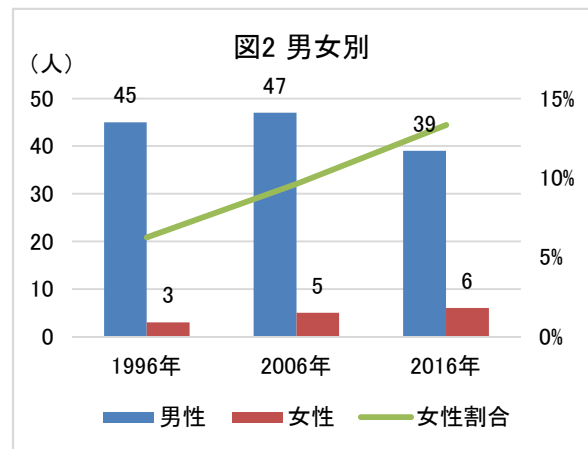
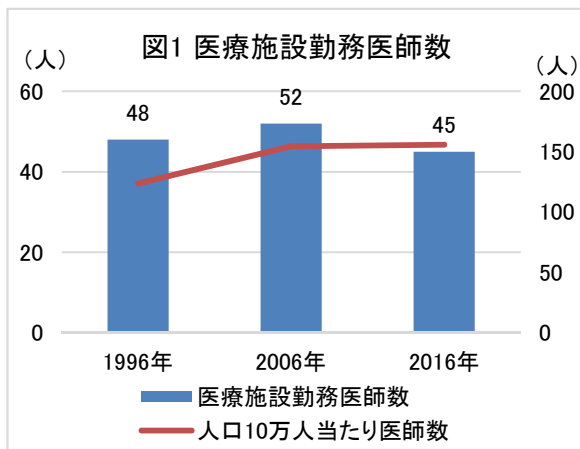
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて6人(-13%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に3人(100%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は13%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて2人(6%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に5人(-38%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は18%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は4人(-24%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて2人(-20%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年21%、2016年18%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

小豆医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	38,774	33,668	28,864	-9,910	-26%	-5,106	-13%	-4,804	-14%	
総医師数	51	55	46	-5	-10%	4	8%	-9	-16%	
人口10万対	131.5	163.4	159.4	27.8	21%	31.8	24%	-4.0	-2%	
医療施設勤務医師数	48	52	45	-3	-6%	4	8%	-7	-13%	
人口10万対	123.8	154.4	155.9	32.1	26%	30.7	25%	1.5	1%	
男性医師数	45	47	39	-6	-13%	2	4%	-8	-17%	
人口10万対	116.1	139.6	135.1	19.1	16%	23.5	20%	-4.5	-3%	
女性医師数	3	5	6	3	100%	2	67%	1	20%	
人口10万対	7.7	14.9	20.8	13.0	169%	7.1	92%	5.9	40%	
病院勤務医師数	35	43	37	2	6%	8	23%	-6	-14%	
人口10万対	90.3	127.7	128.2	37.9	42%	37.5	41%	0.5	0%	
診療所勤務医師数	13	9	8	-5	-38%	-4	-31%	-1	-11%	
人口10万対	33.5	26.7	27.7	-5.8	-17%	-6.8	-20%	1.0	4%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.5	49.7	52.0	2.5	5%	0.2	0%	2.3	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	12	11	10	-2	-17%	-1	-8%	-1	-9%
	35-49歳	17	19	13	-4	-24%	2	12%	-6	-32%
	50-64歳	9	12	14	5	56%	3	33%	2	17%
	65歳以上	10	10	8	-2	-20%	0	0%	-2	-20%
	75歳以上(再掲)	5	5	5	0	0%	0	0%	0	0%
男性	24-34歳	11	8	7	-4	-36%	-3	-27%	-1	-13%
	35-49歳	16	18	10	-6	-38%	2	13%	-8	-44%
	50-64歳	9	12	14	5	56%	3	33%	2	17%
	65歳以上	9	9	8	-1	-11%	0	0%	-1	-11%
	75歳以上(再掲)	4	4	5	1	25%	0	0%	1	25%
女性	24-34歳	1	3	3	2	200%	2	200%	0	0%
	35-49歳	1	1	3	2	200%	0	0%	2	200%
	50-64歳	0	0	0	0		0		0	
	65歳以上	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
	75歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
病院	24-34歳	12	11	10	-2	-17%	-1	-8%	-1	-9%
	35-49歳	16	18	12	-4	-25%	2	13%	-6	-33%
	50-64歳	5	9	12	7	140%	4	80%	3	33%
	65歳以上	2	5	3	1	50%	3	150%	-2	-40%
	75歳以上(再掲)	1	3	3	2	200%	2	200%	0	0%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	50-64歳	4	3	2	-2	-50%	-1	-25%	-1	-33%
	65歳以上	8	5	5	-3	-38%	-3	-38%	0	0%
	75歳以上(再掲)	4	2	2	-2	-50%	-2	-50%	0	0%
	85歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%

小豆医療圏

＜医師数の推移＞

小豆医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、泌尿器科であり、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、整形外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科はない。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	48	123.8	43	52	154.4	44	45	155.9	41	-3	-6%	32.1	26%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	19	49.0	42	23	68.3	46	21	72.8	45	2	11%	23.8	48%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	3	7.7	43	4	11.9	51	3	10.4	45	0	0%	2.7	34%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	4	10.3	56	5	14.9	61	4	13.9	53	0	0%	3.5	34%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	10	25.8	55	6	17.8	49	4	13.9	43	-6	-60%	-11.9	-46%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0%	0.0	0%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	0	0.0	32	1	3.0	42	1	3.5	41	1	3%	3.5	3%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	4	10.3	44	3	8.9	38	3	10.4	38	-1	-25%	0.1	1%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0%	0.0	0%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	1	2.6	42	0	0.0	31	0	0.0	30	-1	-100%	-2.6	-100%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	2	5.2	42	3	8.9	48	2	6.9	42	0	0%	1.8	34%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	2	5.2	45	2	5.9	47	1	3.5	38	-1	-50%	-1.7	-33%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	0	0.0	32	2	5.9	55	2	6.9	55	2	3%	6.9	3%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	3	7.7	45	1	3.0	34	1	3.5	35	-2	-67%	-4.3	-55%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	1	3.0	63	0	0.0	37	0	0%	0.0	0%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	1	3.0	47	1	3.5	45	1	3%	3.5	3%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0.0	34	0	0%	0.0	0%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0%	0.0	0%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				0	0.0	37	1	3.5	40	1	3%	3.5	3%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	0	0.0	40	0	0.0	40	1	3.5	43	1	3%	3.5	3%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

小豆医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は8,917人(-31%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は8人(-18%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は185人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は19%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

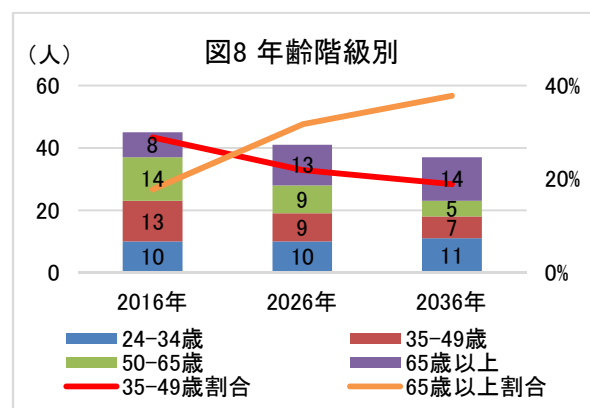
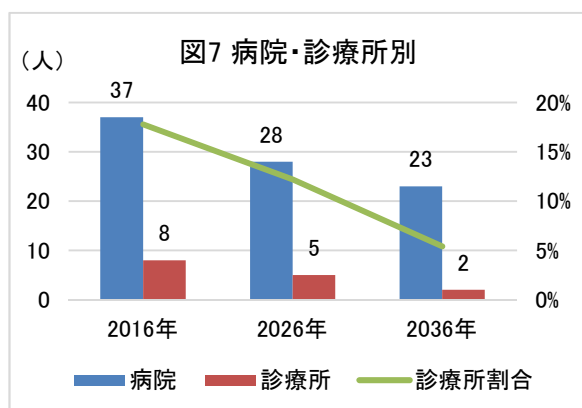
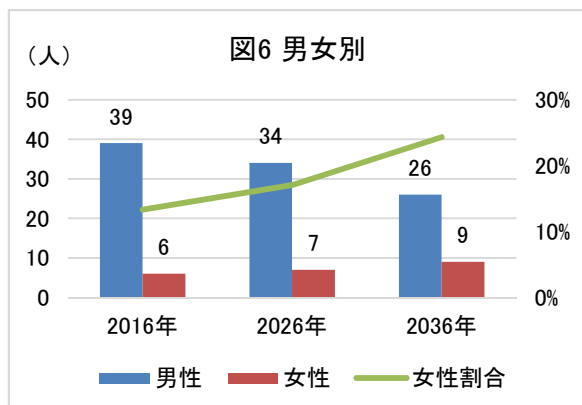
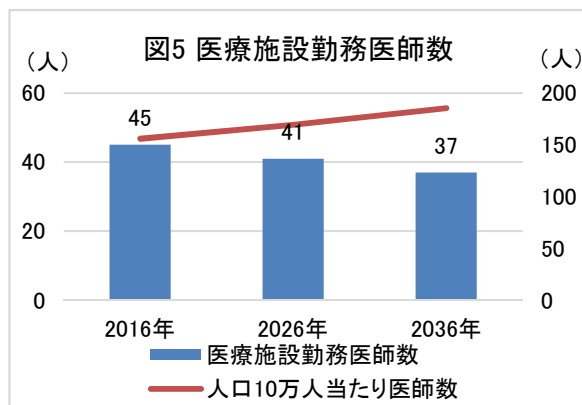
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて13人(-33%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に3人(50%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は24%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて14人(-38%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に6人(-75%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は5%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は6人(-46%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて6人(75%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年18%、2036年38%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



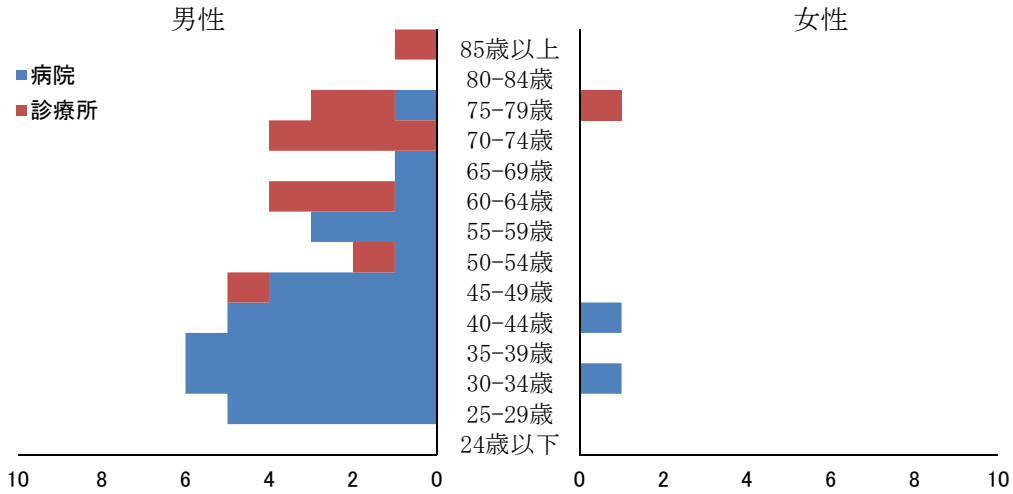
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

小豆医療圏

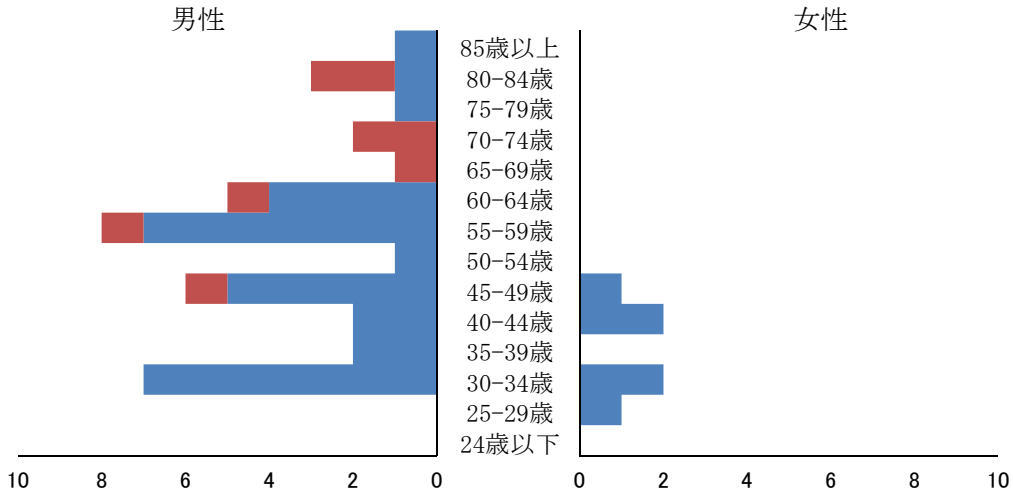
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

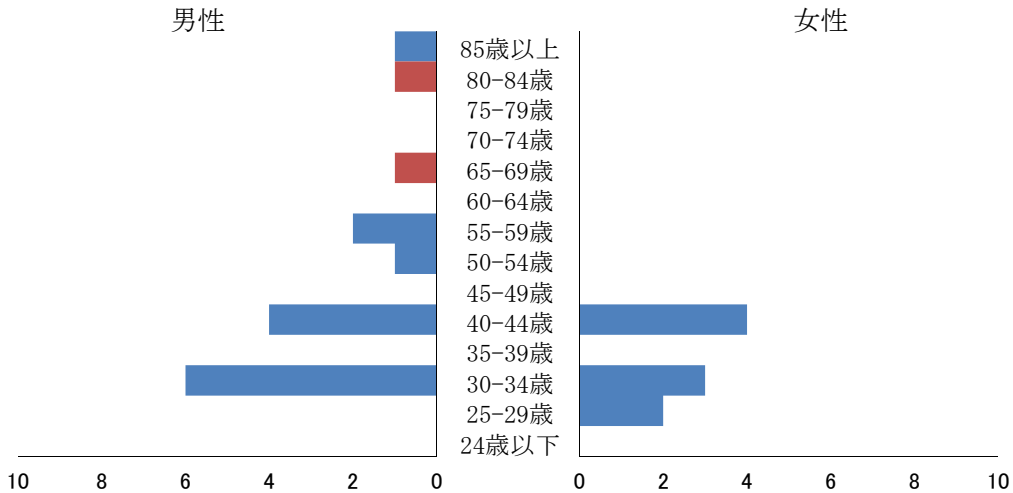
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

小豆医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	28,864	24,230	19,947	-8,917	-31%	-4,634	-16%	-4,283	-18%	
医療施設勤務医師数	45	41	37	-8	-18%	-4	-9%	-4	-10%	
人口10万対	155.9	169.2	185.5	29.6	19%	13.3	9%	16.3	10%	
男性医師数	39	34	26	-13	-33%	-5	-13%	-8	-24%	
人口10万対	135.1	140.3	130.3	-4.8	-4%	5.2	4%	-10.0	-7%	
女性医師数	6	7	9	3	50%	1	17%	2	29%	
人口10万対	20.8	28.9	45.1	24.3	117%	8.1	39%	16.2	56%	
病院勤務医師数	37	28	23	-14	-38%	-9	-24%	-5	-18%	
人口10万対	128.2	115.6	115.3	-12.9	-10%	-12.6	-10%	-0.3	0%	
診療所勤務医師数	8	5	2	-6	-75%	-3	-38%	-3	-60%	
人口10万対	27.7	20.6	10.0	-17.7	-64%	-7.1	-26%	-10.6	-51%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	10	10	11	1	10%	0	0%	1	10%
	35-49歳	13	9	7	-6	-46%	-4	-31%	-2	-22%
	50-64歳	14	9	5	-9	-64%	-5	-36%	-4	-44%
	65歳以上	8	13	14	6	75%	5	63%	1	8%
	75歳以上(再掲)	5	4	9	4	80%	-1	-20%	5	125%
男性	24-34歳	7	7	6	-1	-14%	0	0%	-1	-14%
	35-49歳	10	6	4	-6	-60%	-4	-40%	-2	-33%
	50-64歳	14	8	3	-11	-79%	-6	-43%	-5	-63%
	65歳以上	8	13	13	5	63%	5	63%	0	0%
	75歳以上(再掲)	5	4	9	4	80%	-1	-20%	5	125%
女性	24-34歳	3	3	5	2	67%	0	0%	2	67%
	35-49歳	3	4	4	1	33%	1	33%	0	0%
	50-64歳	0	0	0	0		0		0	
	65歳以上	0	0	0	0		0		0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	10	10	11	1	10%	0	0%	1	10%
	35-49歳	12	9	7	-5	-42%	-3	-25%	-2	-22%
	50-64歳	12	8	5	-7	-58%	-4	-33%	-3	-38%
	65歳以上	3	1	0	-3	-100%	-2	-67%	-1	-100%
	75歳以上(再掲)	3	1	0	-3	-100%	-2	-67%	-1	-100%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
	50-64歳	2	1	0	-2	-100%	-1	-50%	-1	-100%
	65歳以上	5	4	2	-3	-60%	-1	-20%	-2	-50%
	75歳以上(再掲)	2	1	1	-1	-50%	-1	-50%	0	0%
	85歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

高松医療圏

＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は7,017人（2%）増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は352人（29%）増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は342人であり、全国平均（240人）と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は27%増え、その伸び率は全国平均（31%）を下回る。

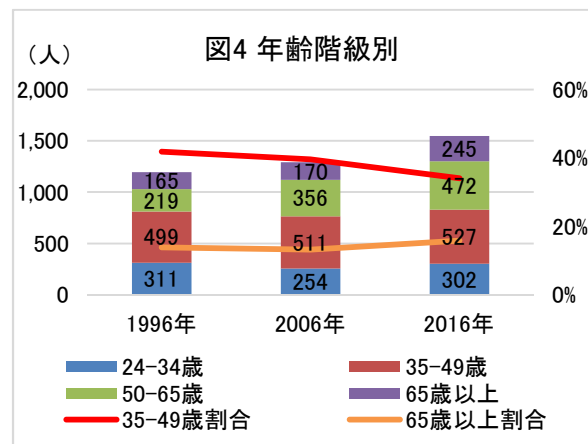
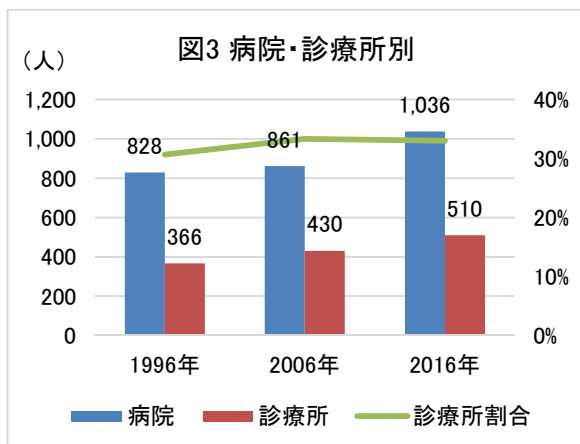
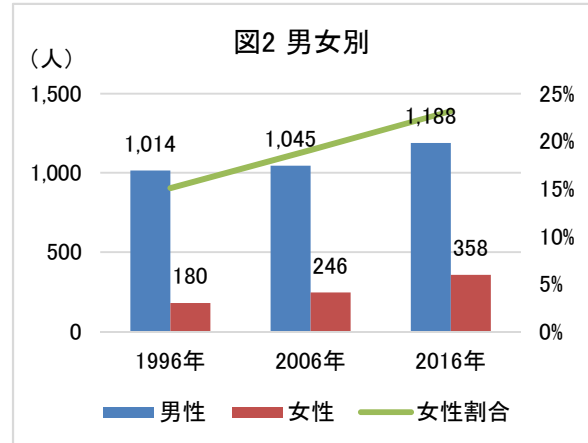
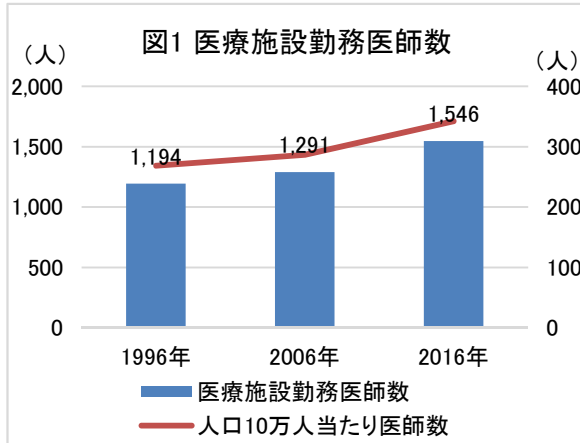
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて174人（17%）増え、全国平均（20%）を下回る増加率である。女性医師は、同期間に178人（99%）増え、全国平均（111%）を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は23%と、全国平均（21%）を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて208人（25%）増え、全国平均（37%）を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に144人（39%）増え、全国平均（25%）を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は33%と、全国平均（34%）を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は28人（6%）増え、全国平均（11%）を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて80人（48%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年14%、2016年16%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

高松医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	444,554	450,453	451,571	7,017	2%	5,899	1%	1,118	0%	
総医師数	1,257	1,376	1,631	374	30%	119	9%	255	19%	
人口10万対	282.8	305.5	361.2	78.4	28%	22.7	8%	55.7	18%	
医療施設勤務医師数	1,194	1,291	1,546	352	29%	97	8%	255	20%	
人口10万対	268.6	286.6	342.4	73.8	27%	18.0	7%	55.8	19%	
男性医師数	1,014	1,045	1,188	174	17%	31	3%	143	14%	
人口10万対	228.1	232.0	263.1	35.0	15%	3.9	2%	31.1	13%	
女性医師数	180	246	358	178	99%	66	37%	112	46%	
人口10万対	40.5	54.6	79.3	38.8	96%	14.1	35%	24.7	45%	
病院勤務医師数	828	861	1,036	208	25%	33	4%	175	20%	
人口10万対	186.3	191.1	229.4	43.2	23%	4.9	3%	38.3	20%	
診療所勤務医師数	366	430	510	144	39%	64	17%	80	19%	
人口10万対	82.3	95.5	112.9	30.6	37%	13.1	16%	17.5	18%	
医療施設勤務医 平均年齢	45.9	48.0	49.6	3.7	8%	2.1	5%	1.6	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	311	254	302	-9	-3%	-57	-18%	48	19%
	35-49歳	499	511	527	28	6%	12	2%	16	3%
	50-64歳	219	356	472	253	116%	137	63%	116	33%
	65歳以上	165	170	245	80	48%	5	3%	75	44%
	75歳以上(再掲)	44	73	88	44	100%	29	66%	15	21%
男性	24-34歳	222	155	191	-31	-14%	-67	-30%	36	23%
	35-49歳	446	415	372	-74	-17%	-31	-7%	-43	-10%
	50-64歳	200	321	408	208	104%	121	61%	87	27%
	65歳以上	146	154	217	71	49%	8	5%	63	41%
	75歳以上(再掲)	36	65	77	41	114%	29	81%	12	18%
女性	24-34歳	89	99	111	22	25%	10	11%	12	12%
	35-49歳	53	96	155	102	192%	43	81%	59	61%
	50-64歳	19	35	64	45	237%	16	84%	29	83%
	65歳以上	19	16	28	9	47%	-3	-16%	12	75%
	75歳以上(再掲)	8	8	11	3	38%	0	0%	3	38%
病院	24-34歳	303	246	298	-5	-2%	-57	-19%	52	21%
	35-49歳	363	392	418	55	15%	29	8%	26	7%
	50-64歳	108	184	257	149	138%	76	70%	73	40%
	65歳以上	54	39	63	9	17%	-15	-28%	24	62%
	75歳以上(再掲)	15	21	19	4	27%	6	40%	-2	-10%
診療所	24-34歳	8	8	4	-4	-50%	0	0%	-4	-50%
	35-49歳	136	119	109	-27	-20%	-17	-13%	-10	-8%
	50-64歳	111	172	215	104	94%	61	55%	43	25%
	65歳以上	111	131	182	71	64%	20	18%	51	39%
	75歳以上(再掲)	29	52	69	40	138%	23	79%	17	33%
	85歳以上(再掲)	3	7	17	14	467%	4	133%	10	143%

高松医療圏

＜医師数の推移＞

高松医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、臨床研修医であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、形成外科、泌尿器科、リハビリテーション科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,194	268.6	60	1,291	286.6	60	1,546	342.4	61	352	29%	73.8	27%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	437	98.3	57	454	100.8	58	520	115.2	58	83	19%	16.9	17%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	61	13.7	56	68	15.1	58	79	17.5	58	18	30%	3.8	27%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	46	10.3	56	53	11.8	54	69	15.3	55	23	50%	4.9	48%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	151	34.0	64	128	28.4	65	142	31.4	67	-9	-6%	-2.5	-7%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	4	0.9	57	5	1.1	60	5	1.1	57	1	25%	0.2	23%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	4	0.9	45	9	2.0	50	13	2.9	52	9	225%	2.0	220%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	32	7.2	61	30	6.7	58	43	9.5	64	11	34%	2.3	32%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	99	22.3	69	103	22.9	67	120	26.6	69	21	21%	4.3	19%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	7	1.6	55	10	2.2	55	19	4.2	64	12	171%	2.6	167%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	41	9.2	61	40	8.9	58	41	9.1	55	0	0%	-0.1	-2%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	52	11.7	56	61	13.5	59	70	15.5	63	18	35%	3.8	33%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	45	10.1	59	57	12.7	68	52	11.5	64	7	16%	1.4	14%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	33	7.4	64	42	9.3	70	50	11.1	72	17	52%	3.6	49%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	71	16.0	64	56	12.4	58	61	13.5	57	-10	-14%	-2.5	-15%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	0.4	46	7	1.6	51	7	1.6	47	5	250%	1.1	245%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	37	8.3	66	31	6.9	60	45	10.0	63	8	22%	1.6	20%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	47	10.6	70	43	9.5	64	60	13.3	64	13	28%	2.7	26%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				8	1.8	53	13	2.9	52	5	63%	1.1	62%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				55	12.2	51	88	19.5	57	88	60%	7.3	60%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	25	5.6	53	31	6.9	53	49	10.9	56	24	96%	5.2	93%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

高松医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は59,659人(-13%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は401人(26%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は497人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は45%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

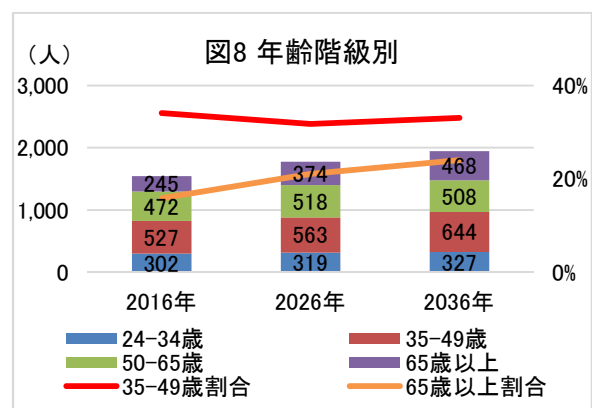
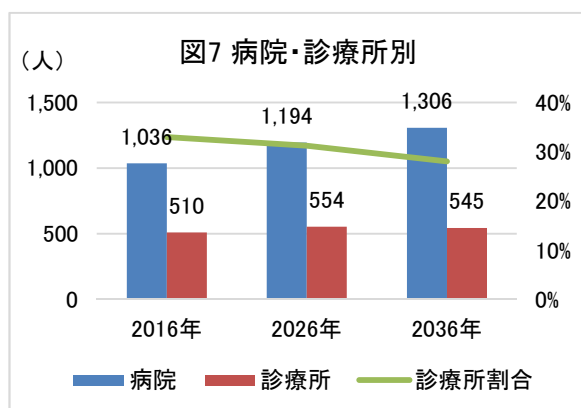
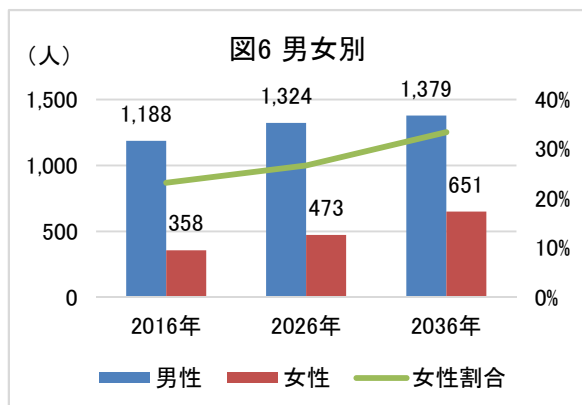
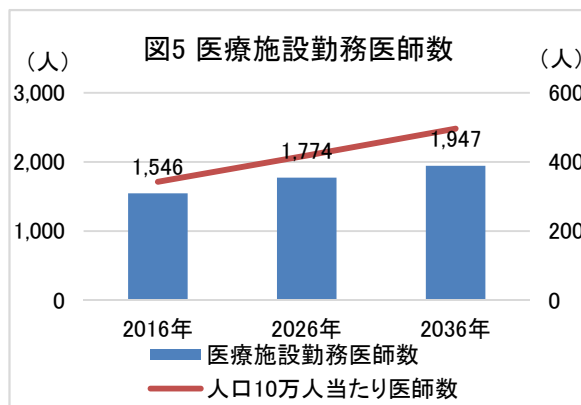
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて191人(16%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に293人(82%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は33%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて270人(26%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に35人 (7%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は28%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は117人(22%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて223人(91%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年16%、2036年24%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



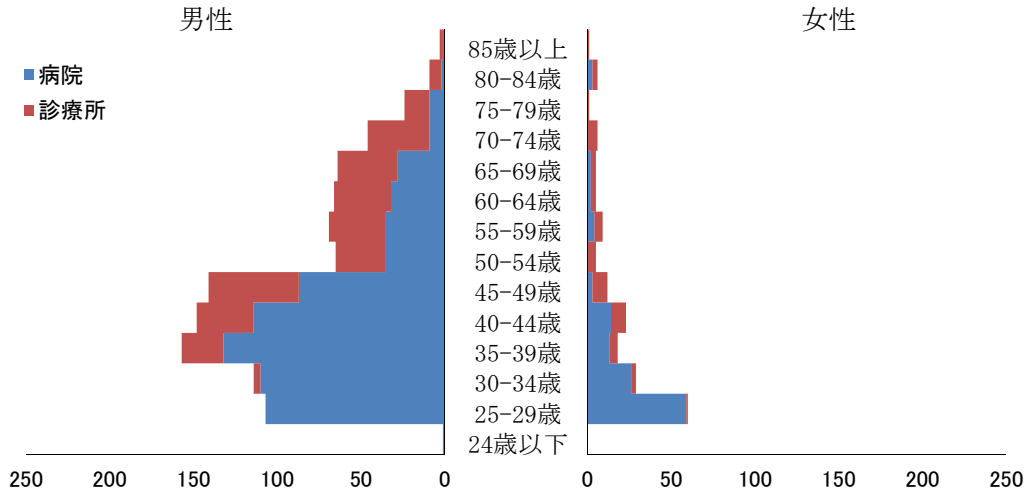
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

高松医療圏

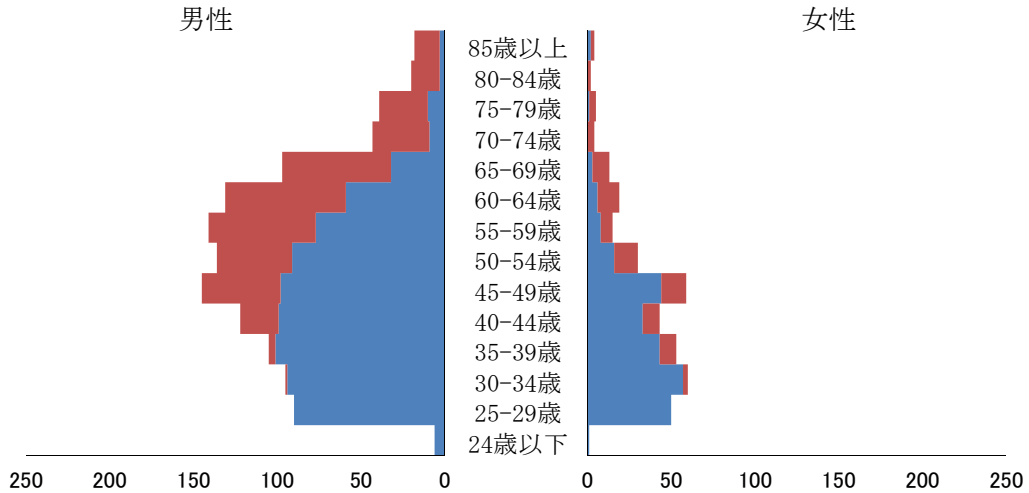
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

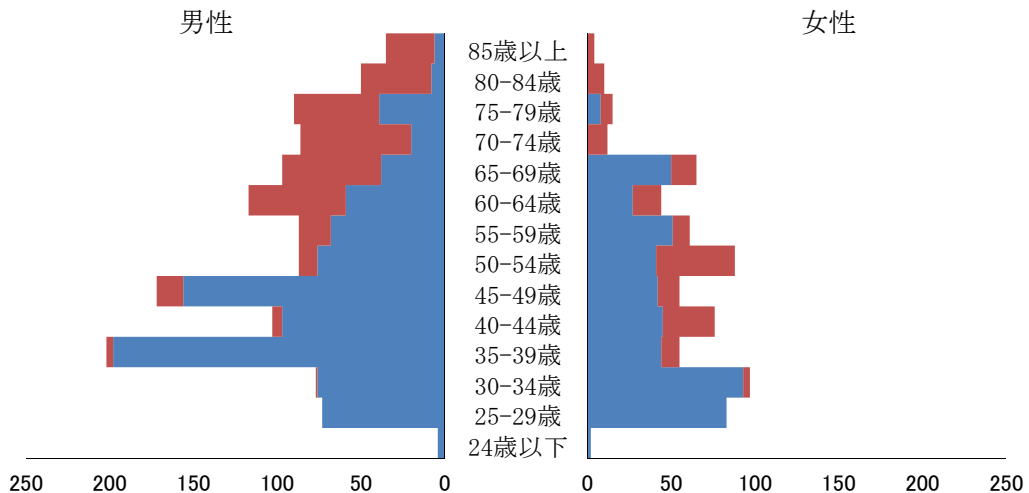
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

高松医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	451,571	423,370	391,912	-59,659	-13%	-28,201	-6%	-31,458	-7%	
医療施設勤務医師数	1,546	1,774	1,947	401	26%	228	15%	173	10%	
人口10万対	342.4	419.0	496.8	154.4	45%	76.7	22%	77.8	19%	
男性医師数	1,188	1,324	1,379	191	16%	136	11%	55	4%	
人口10万対	263.1	312.7	351.9	88.8	34%	49.6	19%	39.1	13%	
女性医師数	358	473	651	293	82%	115	32%	178	38%	
人口10万対	79.3	111.7	166.1	86.8	110%	32.4	41%	54.4	49%	
病院勤務医師数	1,036	1,194	1,306	270	26%	158	15%	112	9%	
人口10万対	229.4	282.0	333.2	103.8	45%	52.6	23%	51.2	18%	
診療所勤務医師数	510	554	545	35	7%	44	9%	-9	-2%	
人口10万対	112.9	130.9	139.1	26.1	23%	17.9	16%	8.2	6%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	302	319	327	25	8%	17	6%	8	3%
	35-49歳	527	563	644	117	22%	36	7%	81	14%
	50-64歳	472	518	508	36	8%	46	10%	-10	-2%
	65歳以上	245	374	468	223	91%	129	53%	94	25%
	75歳以上(再掲)	88	140	200	112	127%	52	59%	60	43%
男性	24-34歳	191	201	155	-36	-19%	10	5%	-46	-23%
	35-49歳	372	413	516	144	39%	41	11%	103	25%
	50-64歳	408	387	343	-65	-16%	-21	-5%	-44	-11%
	65歳以上	217	323	365	148	68%	106	49%	42	13%
	75歳以上(再掲)	77	120	167	90	117%	43	56%	47	39%
女性	24-34歳	111	117	181	70	63%	6	5%	64	55%
	35-49歳	155	167	169	14	9%	12	8%	2	1%
	50-64歳	64	135	172	108	169%	71	111%	37	27%
	65歳以上	28	54	129	101	361%	26	93%	75	139%
	75歳以上(再掲)	11	21	40	29	264%	10	91%	19	90%
病院	24-34歳	298	315	323	25	8%	17	6%	8	3%
	35-49歳	418	468	536	118	28%	50	12%	68	15%
	50-64歳	257	303	302	45	18%	46	18%	-1	0%
	65歳以上	63	108	145	82	130%	45	71%	37	34%
	75歳以上(再掲)	19	44	62	43	226%	25	132%	18	41%
診療所	24-34歳	4	4	4	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	109	76	78	-31	-28%	-33	-30%	2	3%
	50-64歳	215	205	166	-49	-23%	-10	-5%	-39	-19%
	65歳以上	182	269	297	115	63%	87	48%	28	10%
	75歳以上(再掲)	69	100	141	72	104%	31	45%	41	41%
	85歳以上(再掲)	17	23	33	16	94%	6	35%	10	43%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

中讃医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は13,083人(-4%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は92人(15%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は248人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は20%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

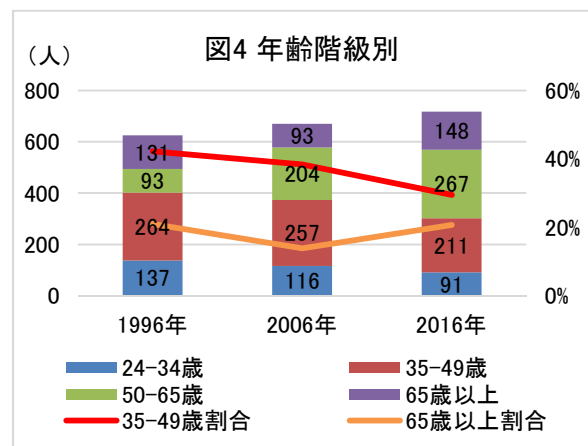
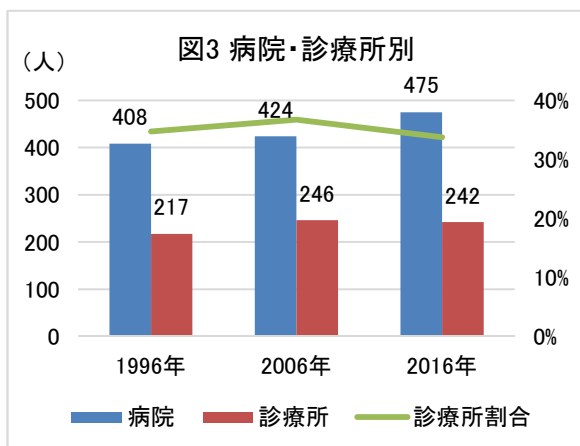
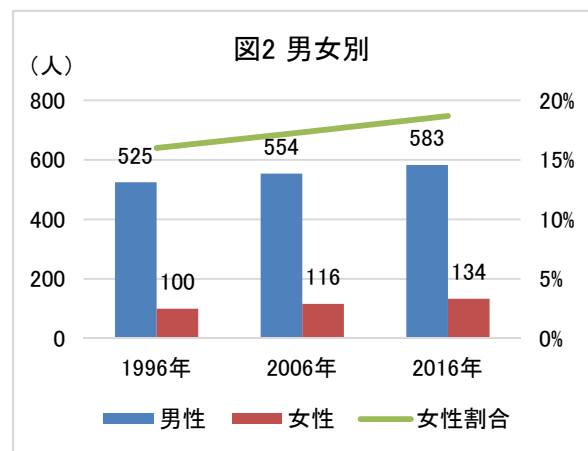
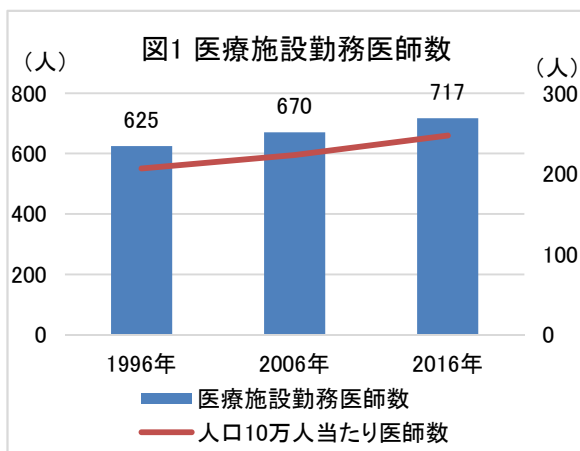
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて58人(11%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に34人(34%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は19%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて67人(16%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に25人(12%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は34%と、全国平均(34%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は53人(-20%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて17人(13%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年21%、2016年21%と横ばいである。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

中讃医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	302,675	300,190	289,592	-13,083	-4%	-2,485	-1%	-10,598	-4%	
総医師数	642	691	740	98	15%	49	8%	49	7%	
人口10万対	212.1	230.2	255.5	43.4	20%	18.1	9%	25.3	11%	
医療施設勤務医師数	625	670	717	92	15%	45	7%	47	7%	
人口10万対	206.5	223.2	247.6	41.1	20%	16.7	8%	24.4	11%	
男性医師数	525	554	583	58	11%	29	6%	29	5%	
人口10万対	173.5	184.5	201.3	27.9	16%	11.1	6%	16.8	9%	
女性医師数	100	116	134	34	34%	16	16%	18	16%	
人口10万対	33.0	38.6	46.3	13.2	40%	5.6	17%	7.6	20%	
病院勤務医師数	408	424	475	67	16%	16	4%	51	12%	
人口10万対	134.8	141.2	164.0	29.2	22%	6.4	5%	22.8	16%	
診療所勤務医師数	217	246	242	25	12%	29	13%	-4	-2%	
人口10万対	71.7	81.9	83.6	11.9	17%	10.3	14%	1.6	2%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.6	49.5	52.7	4.1	8%	0.8	2%	3.2	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	137	116	91	-46	-34%	-21	-15%	-25	-22%
	35-49歳	264	257	211	-53	-20%	-7	-3%	-46	-18%
	50-64歳	93	204	267	174	187%	111	119%	63	31%
	65歳以上	131	93	148	17	13%	-38	-29%	55	59%
	75歳以上(再掲)	47	47	40	-7	-15%	0	0%	-7	-15%
男性	24-34歳	102	76	72	-30	-29%	-26	-25%	-4	-5%
	35-49歳	236	216	148	-88	-37%	-20	-8%	-68	-31%
	50-64歳	83	183	230	147	177%	100	120%	47	26%
	65歳以上	104	79	133	29	28%	-25	-24%	54	68%
	75歳以上(再掲)	33	38	37	4	12%	5	15%	-1	-3%
女性	24-34歳	35	40	19	-16	-46%	5	14%	-21	-53%
	35-49歳	28	41	63	35	125%	13	46%	22	54%
	50-64歳	10	21	37	27	270%	11	110%	16	76%
	65歳以上	27	14	15	-12	-44%	-13	-48%	1	7%
	75歳以上(再掲)	14	9	3	-11	-79%	-5	-36%	-6	-67%
病院	24-34歳	128	104	87	-41	-32%	-24	-19%	-17	-16%
	35-49歳	185	185	165	-20	-11%	0	0%	-20	-11%
	50-64歳	50	104	157	107	214%	54	108%	53	51%
	65歳以上	45	31	66	21	47%	-14	-31%	35	113%
	75歳以上(再掲)	21	14	12	-9	-43%	-7	-33%	-2	-14%
診療所	24-34歳	9	12	4	-5	-56%	3	33%	-8	-67%
	35-49歳	79	72	46	-33	-42%	-7	-9%	-26	-36%
	50-64歳	43	100	110	67	156%	57	133%	10	10%
	65歳以上	86	62	82	-4	-5%	-24	-28%	20	32%
	75歳以上(再掲)	26	33	28	2	8%	7	27%	-5	-15%
	85歳以上(再掲)	5	8	13	8	160%	3	60%	5	63%

中讃医療圏

<医師数の推移>

中讃医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、小児科、精神科、小児外科、脳神経外科、整形外科、泌尿器科であり、少ない診療科は、眼科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	625	206.5	53	670	223.2	52	717	247.6	51	92	15%	41.1	20%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	235	77.6	51	249	82.9	52	261	90.1	50	26	11%	12.5	16%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	42	13.9	56	42	14.0	56	55	19.0	60	13	31%	5.1	37%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	43	14.2	65	50	16.7	65	55	19.0	62	12	28%	4.8	34%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	79	26.1	56	61	20.3	53	56	19.3	51	-23	-29%	-6.8	-26%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	3	1.0	58	3	1.0	56	3		1.0	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	5	1.7	50	6	2.0	50	6	2.1	48	1	20%	0.4	25%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	22	7.3	61	26	8.7	66	23	7.9	58	1	5%	0.7	9%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	43	14.2	52	56	18.7	58	62	21.4	59	19	44%	7.2	51%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	5	1.7	51	5	1.7	48	5		1.7	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	12	4.0	46	11	3.7	42	18	6.2	47	6	50%	2.3	57%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	32	10.6	54	26	8.7	48	21	7.3	42	-11	-34%	-3.3	-31%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	24	7.9	53	25	8.3	54	20	6.9	49	-4	-17%	-1.0	-13%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	13	4.3	51	18	6.0	55	20	6.9	55	7	54%	2.6	61%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	32	10.6	52	26	8.7	49	24	8.3	46	-8	-25%	-2.3	-22%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	0.7	49	2	0.7	44	5	1.7	49	3	150%	1.1	161%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	10	3.3	50	14	4.7	53	17	5.9	52	7	70%	2.6	78%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	17	5.6	55	15	5.0	50	25	8.6	53	8	47%	3.0	54%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				4	1.3	50	7	2.4	49	3	75%	1.1	81%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				23	7.7	46	24	8.3	45	24	4%	0.6	8%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	14	4.6	50	8	2.7	45	10	3.5	43	-4	-29%	-1.2	-25%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

中讃医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は43,488人(-15%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は11人(-2%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は287人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は16%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

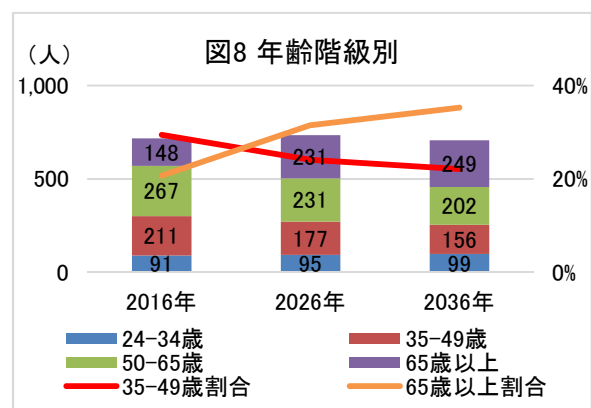
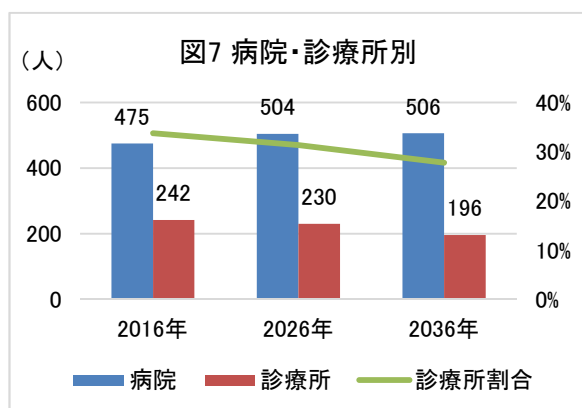
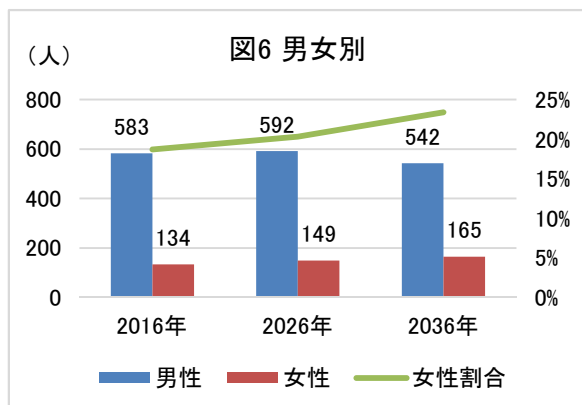
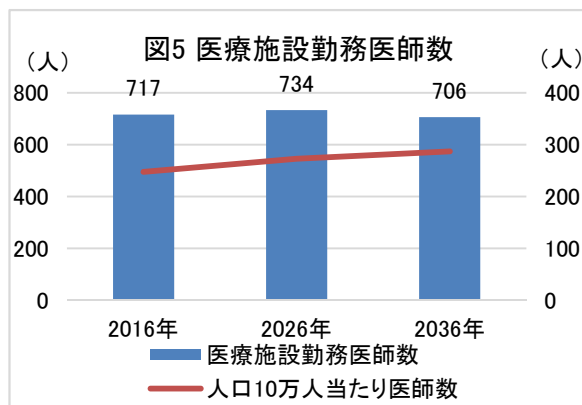
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて41人(-7%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に31人(23%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は23%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて31人(7%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に46人(-19%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は28%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は55人(-26%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて101人(68%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年21%、2036年35%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



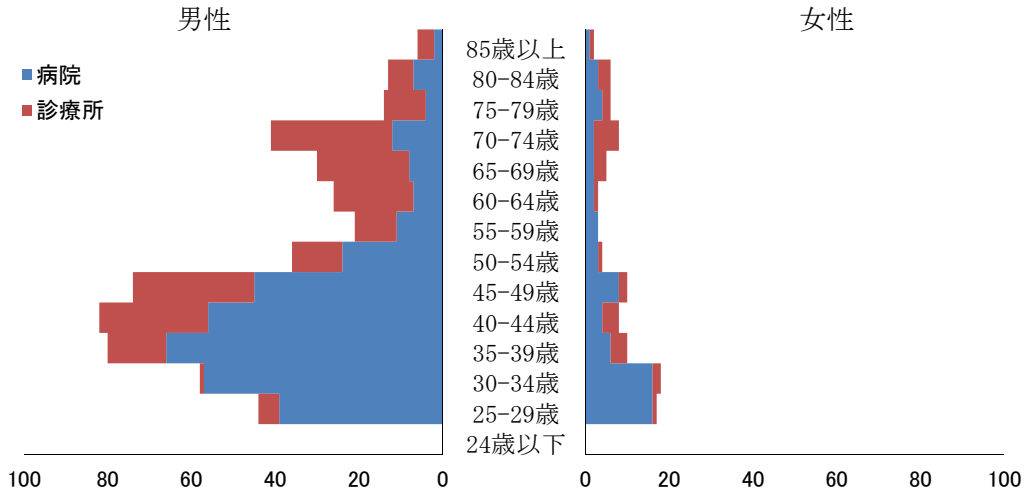
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

中讃医療圏

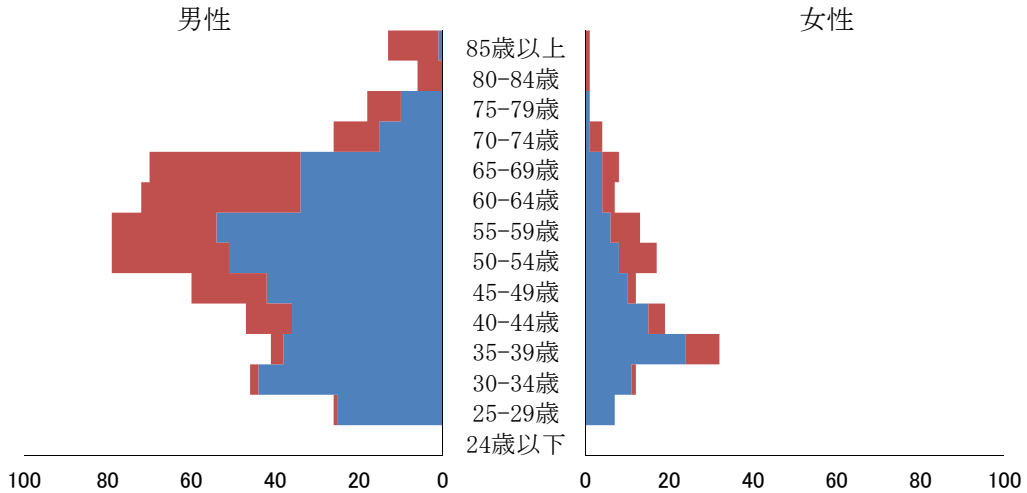
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

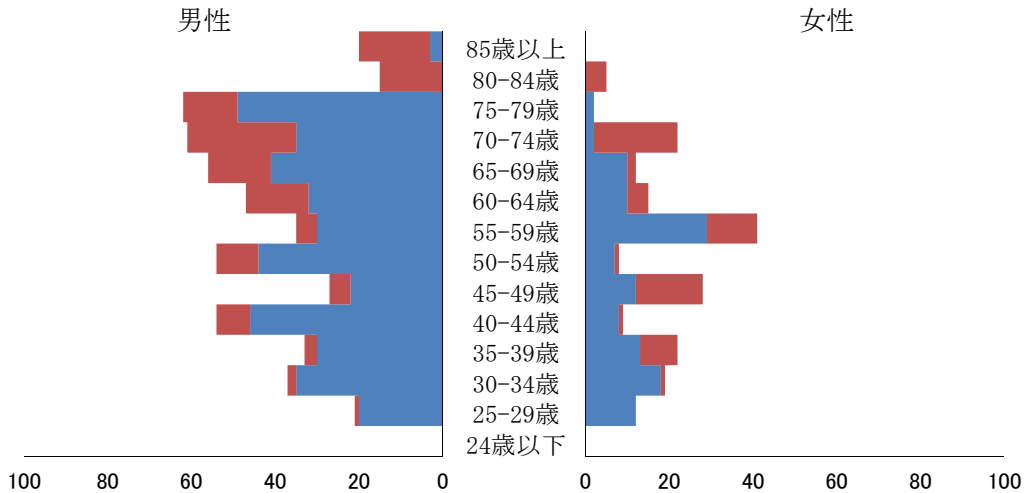
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

中讃医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	289,592	268,686	246,104	-43,488	-15%	-20,906	-7%	-22,582	-8%	
医療施設勤務医師数	717	734	706	-11	-2%	17	2%	-28	-4%	
人口10万対	247.6	273.2	286.9	39.3	16%	25.6	10%	13.7	5%	
男性医師数	583	592	542	-41	-7%	9	2%	-50	-8%	
人口10万対	201.3	220.3	220.2	18.9	9%	19.0	9%	-0.1	0%	
女性医師数	134	149	165	31	23%	15	11%	16	11%	
人口10万対	46.3	55.5	67.0	20.8	45%	9.2	20%	11.6	21%	
病院勤務医師数	475	504	506	31	7%	29	6%	2	0%	
人口10万対	164.0	187.6	205.6	41.6	25%	23.6	14%	18.0	10%	
診療所勤務医師数	242	230	196	-46	-19%	-12	-5%	-34	-15%	
人口10万対	83.6	85.6	79.6	-3.9	-5%	2.0	2%	-6.0	-7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	91	95	99	8	9%	4	4%	4	4%
	35-49歳	211	177	156	-55	-26%	-34	-16%	-21	-12%
	50-64歳	267	231	202	-65	-24%	-36	-13%	-29	-13%
	65歳以上	148	231	249	101	68%	83	56%	18	8%
	75歳以上(再掲)	40	80	109	69	173%	40	100%	29	36%
男性	24-34歳	72	75	58	-14	-19%	3	4%	-17	-23%
	35-49歳	148	124	116	-32	-22%	-24	-16%	-8	-6%
	50-64歳	230	186	150	-80	-35%	-44	-19%	-36	-19%
	65歳以上	133	207	218	85	64%	74	56%	11	5%
	75歳以上(再掲)	37	75	101	64	173%	38	103%	26	35%
女性	24-34歳	19	20	31	12	63%	1	5%	11	55%
	35-49歳	63	60	43	-20	-32%	-3	-5%	-17	-28%
	50-64歳	37	44	57	20	54%	7	19%	13	30%
	65歳以上	15	25	34	19	127%	10	67%	9	36%
	75歳以上(再掲)	3	5	10	7	233%	2	67%	5	100%
病院	24-34歳	87	91	94	7	8%	4	5%	3	3%
	35-49歳	165	142	129	-36	-22%	-23	-14%	-13	-9%
	50-64歳	157	154	144	-13	-8%	-3	-2%	-10	-6%
	65歳以上	66	117	139	73	111%	51	77%	22	19%
	75歳以上(再掲)	12	33	51	39	325%	21	175%	18	55%
診療所	24-34歳	4	4	4	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	46	36	37	-9	-20%	-10	-22%	1	3%
	50-64歳	110	76	46	-64	-58%	-34	-31%	-30	-39%
	65歳以上	82	114	109	27	33%	32	39%	-5	-4%
	75歳以上(再掲)	28	42	53	25	89%	14	50%	11	26%
	85歳以上(再掲)	13	11	16	3	23%	-2	-15%	5	45%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

三豊医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は18,454人(-13%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は18人(8%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は202人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は24%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

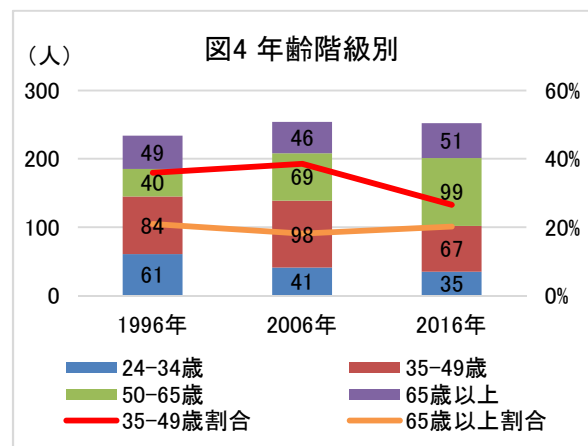
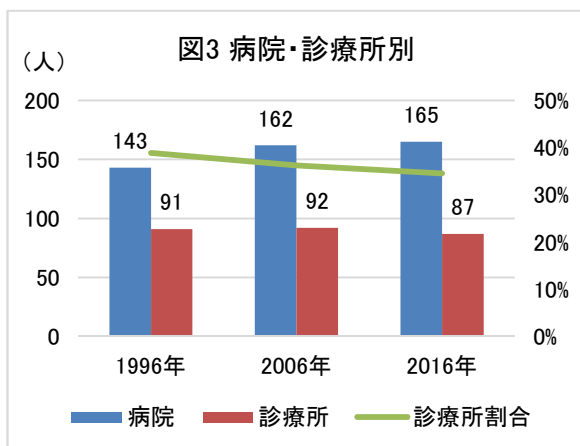
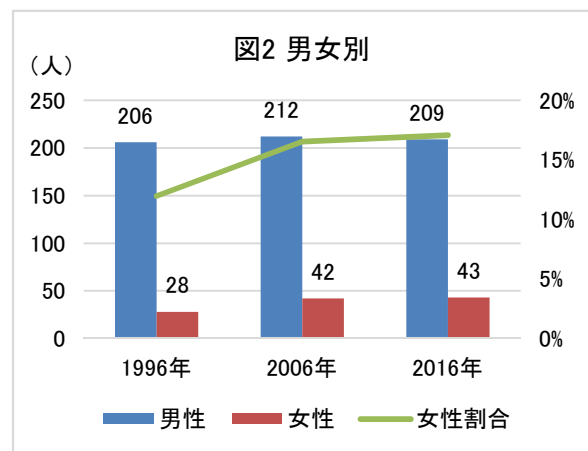
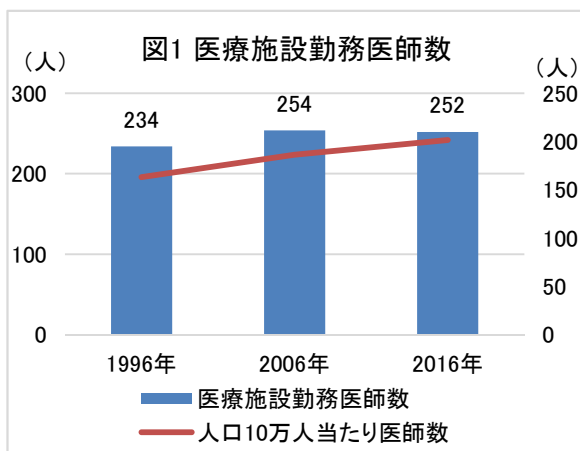
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて3人(1%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に15人(54%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は17%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて22人(15%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に4人(-4%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は35%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は17人(-20%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて2人(4%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年21%、2016年20%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

三豊医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	143,387	136,406	124,933	-18,454	-13%	-6,981	-5%	-11,473	-8%	
総医師数	239	261	261	22	9%	22	9%	0	0%	
人口10万対	166.7	191.3	208.9	42.2	25%	24.7	15%	17.6	9%	
医療施設勤務医師数	234	254	252	18	8%	20	9%	-2	-1%	
人口10万対	163.2	186.2	201.7	38.5	24%	23.0	14%	15.5	8%	
男性医師数	206	212	209	3	1%	6	3%	-3	-1%	
人口10万対	143.7	155.4	167.3	23.6	16%	11.8	8%	11.9	8%	
女性医師数	28	42	43	15	54%	14	50%	1	2%	
人口10万対	19.5	30.8	34.4	14.9	76%	11.3	58%	3.6	12%	
病院勤務医師数	143	162	165	22	15%	19	13%	3	2%	
人口10万対	99.7	118.8	132.1	32.3	32%	19.0	19%	13.3	11%	
診療所勤務医師数	91	92	87	-4	-4%	1	1%	-5	-5%	
人口10万対	63.5	67.4	69.6	6.2	10%	4.0	6%	2.2	3%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.4	50.5	54.0	5.6	12%	2.1	4%	3.5	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	61	41	35	-26	-43%	-20	-33%	-6	-15%
	35-49歳	84	98	67	-17	-20%	14	17%	-31	-32%
	50-64歳	40	69	99	59	148%	29	73%	30	43%
	65歳以上	49	46	51	2	4%	-3	-6%	5	11%
	75歳以上(再掲)	19	25	26	7	37%	6	32%	1	4%
男性	24-34歳	50	26	25	-25	-50%	-24	-48%	-1	-4%
	35-49歳	77	86	50	-27	-35%	9	12%	-36	-42%
	50-64歳	38	63	88	50	132%	25	66%	25	40%
	65歳以上	41	37	46	5	12%	-4	-10%	9	24%
	75歳以上(再掲)	15	18	21	6	40%	3	20%	3	17%
女性	24-34歳	11	15	10	-1	-9%	4	36%	-5	-33%
	35-49歳	7	12	17	10	143%	5	71%	5	42%
	50-64歳	2	6	11	9	450%	4	200%	5	83%
	65歳以上	8	9	5	-3	-38%	1	13%	-4	-44%
	75歳以上(再掲)	4	7	5	1	25%	3	75%	-2	-29%
病院	24-34歳	60	40	35	-25	-42%	-20	-33%	-5	-13%
	35-49歳	57	74	52	-5	-9%	17	30%	-22	-30%
	50-64歳	17	38	58	41	241%	21	124%	20	53%
	65歳以上	9	10	20	11	122%	1	11%	10	100%
	75歳以上(再掲)	5	2	10	5	100%	-3	-60%	8	400%
診療所	24-34歳	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
	35-49歳	27	24	15	-12	-44%	-3	-11%	-9	-38%
	50-64歳	23	31	41	18	78%	8	35%	10	32%
	65歳以上	40	36	31	-9	-23%	-4	-10%	-5	-14%
	75歳以上(再掲)	14	23	16	2	14%	9	64%	-7	-30%
	85歳以上(再掲)	2	7	5	3	150%	5	250%	-2	-29%

三豊医療圏

＜医師数の推移＞

三豊医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、整形外科、リハビリテーション科であり、少ない診療科は、小児科、精神科、小児外科、心臓血管外科、産婦人科(総数)、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、精神科、外科(総数)、脳神経外科、産婦人科(総数)、麻酔科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	234	163.2	48	254	186.2	48	252	201.7	46	18	8%	38.5	24%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	91	63.5	46	104	76.2	49	100	80.0	47	9	10%	16.6	26%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	7	4.9	36	10	7.3	41	12	9.6	43	5	71%	4.7	97%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	12	8.4	51	9	6.6	43	11	8.8	44	-1	-8%	0.4	5%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	33	23.0	52	27	19.8	52	24	19.2	50	-9	-27%	-3.8	-17%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	1	0.7	42	1	0.8	41	1	0	0.8	0.8
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	15	10.5	74	10	7.3	61	7	5.6	49	-8	-53%	-4.9	-46%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	20	13.9	52	24	17.6	56	27	21.6	59	7	35%	7.7	55%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	2	1.4	53	3	2.2	55	2	1.6	47	0	0%	0.2	15%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	6	4.2	46	8	5.9	49	9	7.2	50	3	50%	3.0	72%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	9	6.3	45	10	7.3	44	13	10.4	50	4	44%	4.1	66%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	8	5.6	46	8	5.9	47	9	7.2	50	1	13%	1.6	29%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	3	2.1	41	6	4.4	48	7	5.6	50	4	133%	3.5	168%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	13	9.1	48	10	7.3	45	9	7.2	43	-4	-31%	-1.9	-21%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.7	50	2	1.5	50	4	3.2	58	3	300%	2.5	359%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	2	1.4	44	4	2.9	47	5	4.0	47	3	150%	2.6	187%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	6	4.2	51	4	2.9	44	3	2.4	39	-3	-50%	-1.8	-43%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0	0.0	0.0
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				10	7.3	45	5	4.0	40	5	-50%	-3.3	-45%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	6	4.2	49	4	2.9	46	4	3.2	43	-2	-33%	-1.0	-23%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

三豊医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は25,479人(-20%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は17人(-7%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は236人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は17%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

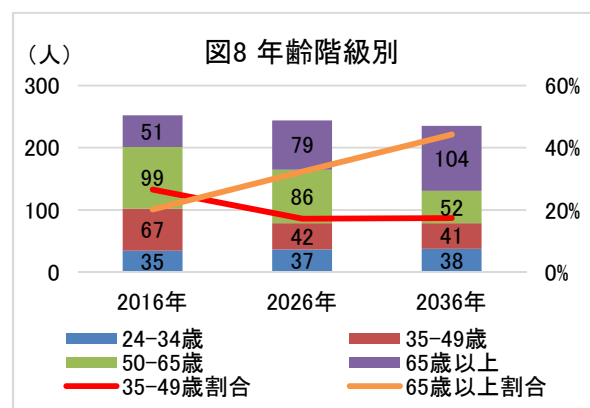
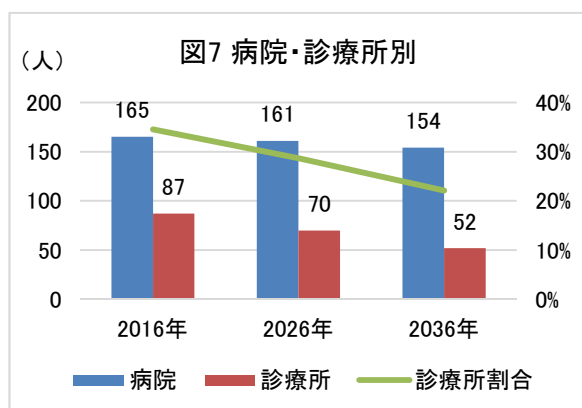
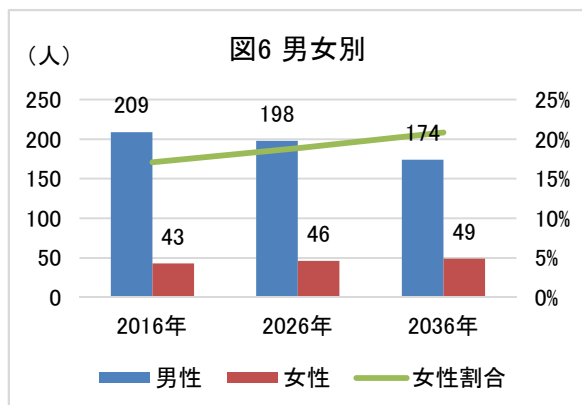
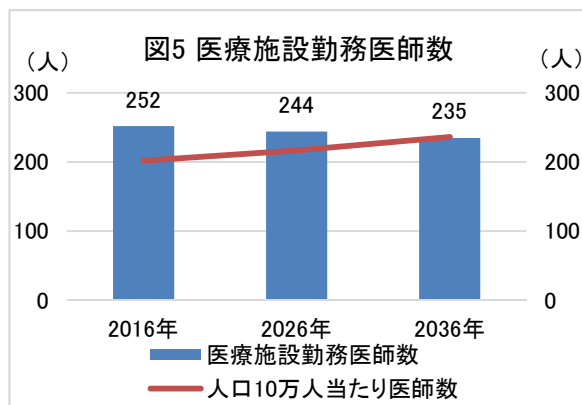
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて35人(-17%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に6人(14%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は21%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて11人(-7%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に35人(-40%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は22%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は26人(-39%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて53人(104%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年20%、2036年44%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



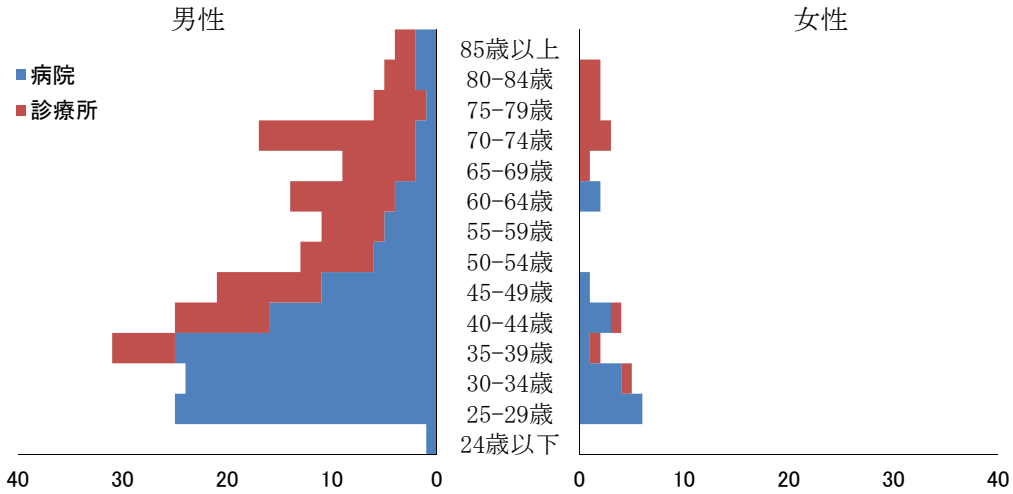
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

三豊医療圏

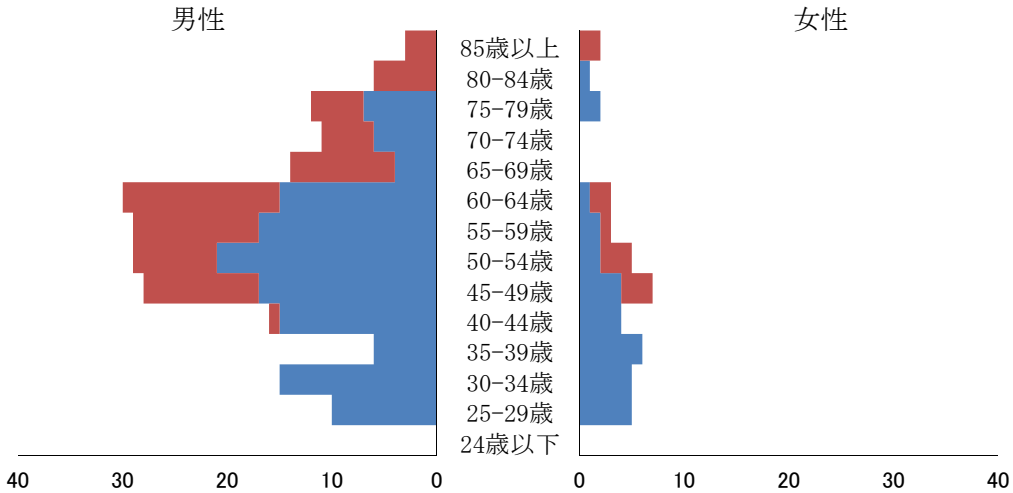
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

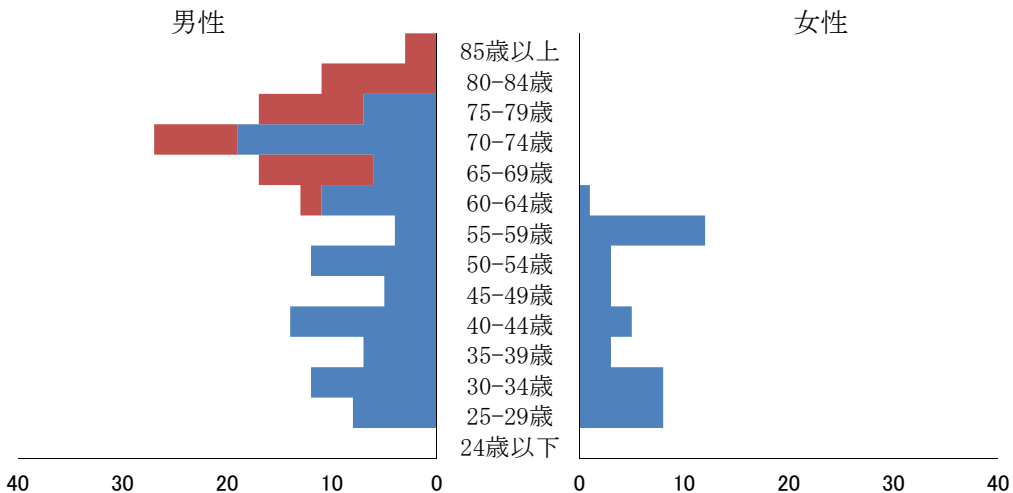
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

三豊医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	124,933	112,504	99,454	-25,479	-20%	-12,429	-10%	-13,050	-12%	
医療施設勤務医師数	252	244	235	-17	-7%	-8	-3%	-9	-4%	
人口10万対	201.7	216.9	236.3	34.6	17%	15.2	8%	19.4	9%	
男性医師数	209	198	174	-35	-17%	-11	-5%	-24	-12%	
人口10万対	167.3	176.0	175.0	7.7	5%	8.7	5%	-1.0	-1%	
女性医師数	43	46	49	6	14%	3	7%	3	7%	
人口10万対	34.4	40.9	49.3	14.9	43%	6.5	19%	8.4	20%	
病院勤務医師数	165	161	154	-11	-7%	-4	-2%	-7	-4%	
人口10万対	132.1	143.1	154.8	22.8	17%	11.0	8%	11.7	8%	
診療所勤務医師数	87	70	52	-35	-40%	-17	-20%	-18	-26%	
人口10万対	69.6	62.2	52.3	-17.4	-25%	-7.4	-11%	-9.9	-16%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	35	37	38	3	9%	2	6%	1	3%
	35-49歳	67	42	41	-26	-39%	-25	-37%	-1	-2%
	50-64歳	99	86	52	-47	-47%	-13	-13%	-34	-40%
	65歳以上	51	79	104	53	104%	28	55%	25	32%
	75歳以上(再掲)	26	30	53	27	104%	4	15%	23	77%
男性	24-34歳	25	26	20	-5	-20%	1	4%	-6	-23%
	35-49歳	50	28	28	-22	-44%	-22	-44%	0	0%
	50-64歳	88	70	35	-53	-60%	-18	-20%	-35	-50%
	65歳以上	46	74	91	45	98%	28	61%	17	23%
	75歳以上(再掲)	21	27	47	26	124%	6	29%	20	74%
女性	24-34歳	10	10	16	6	60%	0	0%	6	60%
	35-49歳	17	16	12	-5	-29%	-1	-6%	-4	-25%
	50-64歳	11	19	21	10	91%	8	73%	2	11%
	65歳以上	5	1	0	-5	-100%	-4	-80%	-1	-100%
	75歳以上(再掲)	5	1	0	-5	-100%	-4	-80%	-1	-100%
病院	24-34歳	35	37	38	3	9%	2	6%	1	3%
	35-49歳	52	38	36	-16	-31%	-14	-27%	-2	-5%
	50-64歳	58	55	38	-20	-34%	-3	-5%	-17	-31%
	65歳以上	20	31	42	22	110%	11	55%	11	35%
	75歳以上(再掲)	10	9	17	7	70%	-1	-10%	8	89%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	15	0	0	-15	-100%	-15	-100%	0	
	50-64歳	41	28	2	-39	-95%	-13	-32%	-26	-93%
	65歳以上	31	42	50	19	61%	11	35%	8	19%
	75歳以上(再掲)	16	15	26	10	63%	-1	-6%	11	73%
	85歳以上(再掲)	5	3	3	-2	-40%	-2	-40%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)